

安曇野市の財政状況

平成29年10月1日から平成30年3月31日までの期間における安曇野市の財政状況

平成30年6月 財政部 財政課

1 はじめに

平成29年度下半期の補正予算の概要と予算執行状況、公営企業の業務など安曇野市の財政状況について公表します。

2 平成29年度補正予算の状況

【上半期の補正予算】

(単位：千円)

会計名	当初予算	補正予算 (6月議会追加提案)	補正予算 (9月議会提案)
一般会計	41,370,000	53,000	△ 25,000
国民健康保険特別会計	12,217,500		187,774
後期高齢者医療特別会計	1,039,600		20,900
介護保険特別会計	9,053,828		141,089
上川手山林財産区特別会計	2,514		
北の沢山林財産区特別会計	821		
有明山林財産区特別会計	1,143		114
富士尾沢山林財産区特別会計	964		
穂高山林財産区特別会計	1,482		
産業団地造成事業特別会計	80,301	34,570	
観光宿泊施設特別会計	16,204		564
合計	63,784,357	87,570	325,441

法適用企業会計

(単位：千円)

会計名		当初予算	補正予算 (6月議会追加提案)	補正予算 (9月議会提案)
水道事業	収益的収入	2,336,825		
	収益的支出	2,009,851		
	資本的収入	242,193		
	資本的支出	1,581,868		
下水道事業	収益的収入	4,029,779		
	収益的支出	3,895,290		
	資本的収入	1,070,593		
	資本的支出	2,549,176		

【下半期の補正予算】

(単位：千円)

会計名	補正予算 (10月議会臨時会報告)	補正予算 (12月議会提案)	補正予算 (3月議会報告)	補正予算 (3月議会提案)	補正予算 (3月議会追加提案)	補正予算 (6月議会報告)	最終予算額
一般会計	53,000	△ 25,000	81,000	△ 149,000	11,000	△ 531,000	40,838,000
国民健康保険特別会計				△ 106,764		△ 337,763	11,960,747
後期高齢者医療特別会計						63,196	1,123,696
介護保険特別会計		4,428		△ 7,652		△ 239,247	8,952,446
上川手山林財産区特別会計				5			2,519
北の沢山林財産区特別会計							821
有明山林財産区特別会計				5			1,262
富士尾沢山林財産区特別会計				4			968
穂高山林財産区特別会計				△ 13			1,469
産業団地造成事業特別会計				△ 914			113,957
観光宿泊施設特別会計						△ 2,689	14,079
合計	53,000	△ 20,572	81,000	△ 264,329	11,000	△ 1,047,503	63,009,964

法適用企業会計

(単位：千円)

会計名	補正予算 (10月議会臨時会報告)	補正予算 (12月議会提案)	補正予算 (3月議会報告)	補正予算 (3月議会提案)	補正予算 (3月議会追加提案)	補正予算 (6月議会報告)	最終予算額
水道事業	収益的収入			7,134			2,343,959
	収益的支出			△ 3,947			2,005,904
	資本的収入			△ 26,922			215,271
	資本的支出			△ 89,631			1,492,237
下水道事業	収益的収入			405,013			4,434,792
	収益的支出			△ 25,089			3,870,201
	資本的収入			△ 515,048			555,545
	資本的支出			△ 99,299			2,449,877

3 平成29年度下半期の補正予算の状況

平成29年度下半期各会計別の補正予算の状況は上記のとおりです。

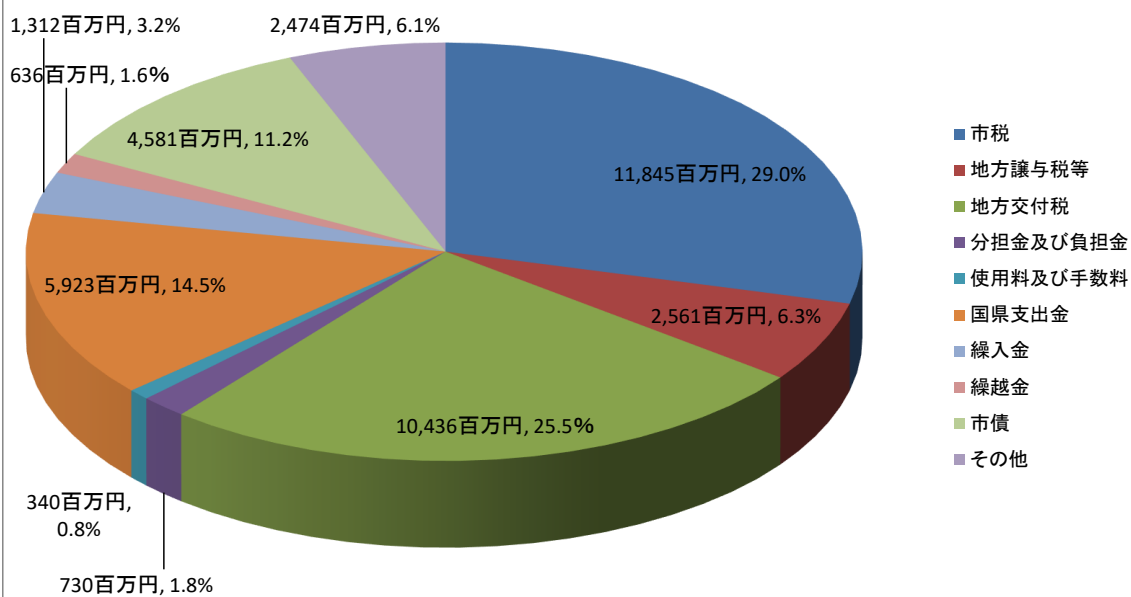
一般会計においては、下半期に6回の補正予算を編成しました。

10月議会臨時会へ報告した補正予算については、衆議院議員選挙に伴い必要となる経費として5,300万円を9月28日付で専決処分を行い、10月議会臨時会へ「専決第1号」として報告しました。12月議会へ提案した「補正予算第4号」は、市税の増額や、国庫補助金の減額、ふるさと寄附お礼品の増額、観光案内看板整備事業の繰越明許の設定、又、福岡市東区交流事業など業務期間や工事期間が複数年にわたるものの債務負担行為設定など、2,500万円を減額補正しました。平成30年3月議会へ報告した補正予算については、台風21号により被災をしたがんがい用水利施設の復旧について、国の災害復旧事業として認定されたことに伴い必要となる経費として8,100万円の予算計上、耕地施設災害復旧事業の犀川堰堤復旧工事の年度内の進行が見込めないことによる繰越明許の設定を平成30年1月11日付で専決処分を行い、平成30年3月議会へ「専決第2号」として報告しました。平成30年3月議会へ提案した「補正予算第5号」は、ふるさと寄附金と返礼品の増額、しゃくなげの湯周辺整備事業の入札差金や明南小学校及び堀金中学校の体育館非構造部材耐震化工事の竣工による減額など、年度末に向けた歳入歳出予算の整理を行ったもので、1億4,900万円を減額補正しました。平成30年3月議会へ追加提案した「補正予算第6号」は、穂高南小長寿命化改良工事の施工中に既存の鉄筋コンクリート壁の耐震強度が不足すると思われる事象が判明し、改めて耐震の再診断及び耐震補強工事を実施する必要が生じたことから耐震再診断業務と耐震補強工事の実施設計業務に必要となる経費として1,100万円を増額補正しました。平成29年6月議会へ報告した補正予算については、決算に向けた歳入歳出予算の整理を中心に3月28日付で専決処分を行い、6月議会へ「専決第3号」として報告したものです。

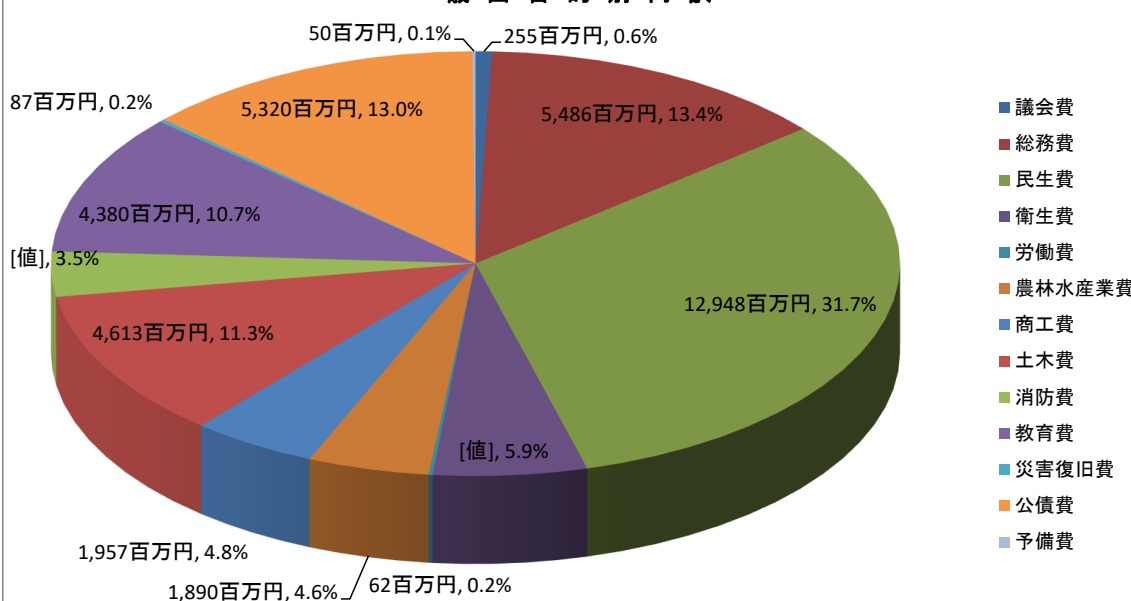
一般会計の補正予算の概要は、次のとおりです。

最終的な予算額については、408億3,800万円となりました。歳入歳出の目的別、性質別の内訳は次のグラフのとおりです。

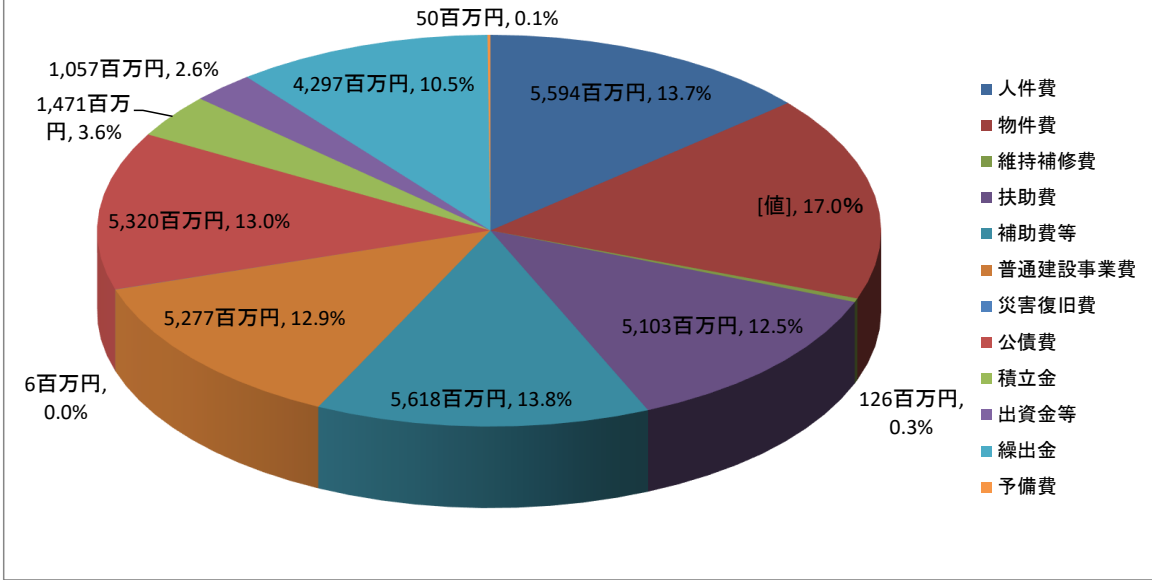
歳入目的別内訳



歳出目的別内訳



歳出性質別内訳



平成 29 年度一般会計補正予算（第 1 号）の概要等

1 補正予算(第 1 号)の概要

一般廃棄物処理業の許可処分取消等請求事件（平成 29 年（行ウ）第 3 号）について、長野地方裁判所において平成 29 年 6 月 16 日に第 1 回口頭弁論が行われる。
年度内の結審が不明であり、次年度以降も、弁護士の出張費用などの支出が見込まれるため、一般会計補正予算（第 1 号）で債務負担行為の設定を行う。

2 補正予算(第 1 号)の額

補正予算額	0 万円
補正前の予算額	4 1 3 億 7, 0 0 0 万円
補正後の予算額	4 1 3 億 7, 0 0 0 万円

※債務負担行為のみの補正のため、歳入歳出補正はありません。

3 債務負担行為

1 追加

事 項	期 間	限度額
平成 29 年（行ウ）第 3 号 許可処分取消等請求事件	事件結果が判明するまで	委託事務の処理にあたる報酬及び訴訟費用等

平成 29 年度一般会計補正予算（第 2 号）の概要等

1 平成 29 年度一般会計補正予算（第 2 号）の編成方針等

○ 基本事項

あづみ野産業団地用地売却に伴う、土地開発公社への支払いに係る特別会計繰入金について、追加予算を計上する。

2 補正予算見積状況

補正予算額	5, 300万円
補正前の予算額	413億7, 000万円
補正後の予算額	414億2, 300万円

3 歳入の増額項目

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	内 容
	繰入金			
10	財政調整基金繰入金	5, 300万円	一般財源	補正財源とするため

4 歳出の増額項目

予算書ページ	事業名	増(減)額	内 容
	商工費		
12	工業振興事業	5, 300万円	あづみ野産業団地用地売却に伴う土地開発公社への支払いに係る特別会計繰出

【参考】

平成 29 年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算（第 2 号）	41,370,000	53,000	41,423,000
安曇野市国民健康保険特別会計	12,217,500		12,217,500
安曇野市後期高齢者医療特別会計	1,039,600		1,039,600
安曇野市介護保険特別会計	9,053,828		9,053,828
安曇野市上川手山林財産区特別会計	2,514		2,514
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	821		821
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,143		1,143
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	964		964
安曇野市穂高山林財産区特別会計	1,482		1,482
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算（第 1 号）	80,301	34,570	114,871
安曇野市観光宿泊施設特別会計	16,204		16,204
特別会計合計	22,414,357	34,570	22,448,927
総 計（一般会計+特別会計）	63,784,357	87,570	63,871,927

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,336,825		2,336,825
	収益的支出	2,009,851		2,009,851
	資本的収入	242,193		242,193
	資本的支出	1,581,868		1,581,868
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,029,779		4,029,779
	収益的支出	3,895,290		3,895,290
	資本的収入	1,070,593		1,070,593
	資本的支出	2,549,176		2,549,176

平成 29 年度一般会計補正予算（第 3 号）の概要等

1 平成 29 年度一般会計補正予算（第 3 号）の編成方針等

○ 基本事項

現時点までの予算執行状況を的確に分析し、平成 29 年度の後期の必要経費を積算した上で、予算に過不足が生じることが予測される場合であって、原則として次の事項に該当するものを補正する。

- ①本年度の予算執行段階において、見直し等を決定した予算及び、入札等により事業費が確定したことによる補正
- ②事業実施に関する諸条件が整ったことによる事業化の見通しがたったもので、緊急を要するなど、年度途中で事業実施に踏み込む正当な事由がある事業等の補正
- ③市民の安全確保や利便性確保のため、緊急を要する事業等であって、既決予算を超える部分の補正

2 補正予算見積状況

補正予算額	△ 2, 500 万円
補正前の予算額	414 億 2, 300 万円
補正後の予算額	413 億 9, 800 万円

3 歳入の主な増額・減額項目

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
	地方交付税			
12	普通交付税	3億4,711万3千円	一般財源	交付額の確定による
	使用料及び手数料			
12	合葬墓使用料	950万円	霊園管理費	合葬墓埋葬料
	国庫支出金			
12	障害児入所給付費等負担金	1,427万3千円	障害児通所支援給付事業	新規事業所開設に伴う通所給付費(国庫負担額1/2)
12	社会保障・税番号制度システム整備費	1,002万2千円	市民総務費	個人番号カード分システム整備費
12	道路改良費補助金	△1億3,110万2千円	市道新設改良事業(交付金) 道路橋梁修繕事業(交付金)	国庫補助金の交付決定による
12	住宅・建築物安全ストック形成事業補助金	458万1千円	住宅・建築物耐震改修促進事業	木造住宅等耐震診断事業、耐震補強工事等補助金(1/2)
12	社会資本整備総合交付金(街路分)	△1億7,439万9千円	街路整備事業(交付金)	交付金決定による
12	都市再生整備計画事業	5,202万8千円	安曇野の里改修事業 都市計画総務費 都市再生整備計画事業(交付金)	交付金決定による
	県支出金			
14	障害児入所給付費等負担金	713万6千円	障害児通所支援給付事業	新規事業所開設に伴う通所給付費(県負担額1/4)
14	住宅・建築物耐震改修促進事業補助金	230万1千円	住宅・建築物耐震改修促進事業	木造住宅等耐震診断事業、耐震補強工事等補助金(1/4)
	寄附金			
16	指定寄附金	5,406万7千円	文化振興総務費 災害対策費 豊科東小学校教育振興費 外	指定寄附金増

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
繰入金				
16	財政調整基金繰入金	△5億1,548万8千円	一般財源	財源調整による
16	公共施設整備基金繰入金	△2,500万円	安曇野の里改修事業	財源変更
繰越金				
16	繰越金	5億8,554万3千円	一般財源	前年度繰越金
諸収入				
16	コミュニティ助成事業助成金	△720万円	区等地域力向上事業	コミュニティ助成事業の助成額決定による
市債				
16	臨時財政対策債	△2,725万1千円	一般財源	発行可能額の決定による
18	公共事業等債	△200万円	市道新設改良事業(交付金)	特定交通安全事業(交付金の決定による)
		△9,440万円	市道新設改良事業(交付金)	道路整備事業(交付金の決定による)
		△720万円	公園施設の維持補修・更新・バリアフリー化事業	都市公園事業(交付金の決定による)
		△1億2,840万円	街路整備事業(交付金)	街路事業(交付金の決定による)

4 歳出の主な増額・減額項目

予算書ページ	事業名	増(減)額	主な内容
総務費			
22	寄附採納事務	△645万5千円	ふるさと寄附クレジット決済手数料減外
24	財政4基金積立金	3億2,000万円	財政調整基金積立(決算剰余金の1/2以上)

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
24	区等地域力向上事業	△720 万円	コミュニティ助成対象事業の決定
26	市民税賦課等総務費	4,810 万円	法人税還付金増外
28	証明書コンビニ交付事業	358 万 3 千円	本籍地証明発行機能の追加の為システム構築業務委託外
28	市民総務費	802 万 3 千円	個人番号カードシステム改修業務委託外
民生費			
32	障害児通所支援給付事業	2,854 万 6 千円	新規事業所開設に伴う通所給付費
36	児童館運営事業(民間委託事業) 児童クラブ	429 万円	児童クラブでの長期休業対応開所日数増外
衛生費			
40	霊園管理費	1,166 万円	合葬墓管理委託、使用料の基金積立
40	ごみ減量化推進事業	8 万円	ごみ分別アプリサービス使用料
農林水産業費			
44	農業用排水路工事・農道舗装工事(団体営)	500 万円	土地改良事業補助金交付決定による
商工費			
46	しごと創出事業	409 万 5 千円	空き店舗等活用促進事業
46	しゃくなげの湯周辺整備事業	△612 万 8 千円	駐車場整備工事減外
土木費			
48	除雪融雪事業	362 万 9 千円	除雪体制強化に伴う機械借上料
48	市道新設改良事業(交付金)	△1 億 4,930 万 5 千円	道路改良補助金交付決定に伴う事業内容見直し外
48	道路橋梁修繕事業(交付金)	△7,535 万 5 千円	道路改良補助金交付決定に伴う事業内容見直し外

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
50	住宅・建築物耐震改修促進事業	918万4千円	木造住宅等耐震診断事業委託、耐震補強工事等補助の申請件数増
50	街路整備事業（交付金）	△3億1,384万3千円	交付金決定による事業内容見直し （社会資本整備総合交付金事業）
教育費			
60	小学校施設維持修繕事業	648万3千円	施設修繕費外
60	中学校施設維持修繕事業	279万1千円	施設修繕費外
62	芸術教育普及事業	37万6千円	県民コンサート開催のため
62	文化振興総務費	5,340万2千円	指定寄附の積立
	人件費（給料・手当・共済）	384万2千円	給料（△2,780万円） 手当（609万2千円） 共済（ 2,555万円）

5 債務負担行為

次の事業については、複数年にわたる事業のため債務負担行為の設定をします。

追加

事業名	金額	期間	内容
街路整備事業（吉野線事業用地取得）	1億8,400万円	平成30年度から 平成33年度まで	道路改良工事に伴う事業用地取得のため

【参考】

平成 29 年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算 (第 3 号)	41,423,000	△25,000	41,398,000
安曇野市国民健康保険特別会計 補正予算 (第 1 号)	12,217,500	187,774	12,405,274
安曇野市後期高齢者医療特別会計 補正予算 (第 1 号)	1,039,600	20,900	1,060,500
安曇野市介護保険特別会計 補正予算 (第 1 号)	9,053,828	141,089	9,194,917
安曇野市上川手山林財産区特別会計 補正予算 (第 1 号)	2,514	0	2,514
安曇野市北の沢山林財産区特別会計 補正予算 (第 1 号)	821	0	821
安曇野市有明山林財産区特別会計 補正予算 (第 1 号)	1,143	114	1,257
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計 補正予算 (第 1 号)	964	0	964
安曇野市穂高山林財産区特別会計 補正予算 (第 1 号)	1,482	0	1,482
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算 (第 2 号)	114,871	0	114,871
安曇野市観光宿泊施設特別会計 補正予算 (第 1 号)	16,204	564	16,768
特別会計合計	22,448,927	350,441	22,799,368
総 計 (一般会計+特別会計)	63,871,927	325,441	64,197,368

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,336,825	2,336,825
	収益的支出	2,009,851	2,009,851
	資本的収入	242,193	242,193
	資本的支出	1,581,868	1,581,868
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,029,779	4,029,779
	収益的支出	3,895,290	3,895,290
	資本的収入	1,070,593	1,070,593
	資本的支出	2,549,176	2,549,176

平成 29 年度一般会計補正予算（専決第 1 号）の概要等

1 平成 29 年度一般会計補正予算（専決第 1 号）の概要

○ 概要

平成 29 年 10 月 22 日に投開票が行われる衆議院議員選挙に伴い必要となる経費を見込み、平成 29 年 9 月 28 日に専決を行いました。

2 専決補正予算の状況

補正予算額	5,300万円
補正前の予算額	413億9,800万円
補正後の予算額	414億5,100万円

3 歳入の増額項目

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
	県支出金			
10	衆議院議員選挙委託金	5,118万1千円	衆議院議員選挙費	選挙委託金見込額
	繰入金			
10	財政調整基金繰入金	181万9千円	一般財源	財源調整による

4 歳出の増額項目

予算書ページ	事業名	増(減)額	主な内容
	総務費		
12	衆議院議員選挙費	5,300万円	投票管理者等報酬、職員諸手当 入場券等郵送料 ポスター掲示板設置等委託料 投票箱、記載台等備品購入費 外

【参考】

平成 29 年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算（専決第 1 号）	41,398,000	53,000	41,451,000
安曇野市国民健康保険特別会計 補正予算（第 1 号）	12,405,274		12,405,274
安曇野市後期高齢者医療特別会計 補正予算（第 1 号）	1,060,500		1,060,500
安曇野市介護保険特別会計 補正予算（第 1 号）	9,194,917		9,194,917
安曇野市上川手山林財産区特別会計 補正予算（第 1 号）	2,514		2,514
安曇野市北の沢山林財産区特別会計 補正予算（第 1 号）	821		821
安曇野市有明山林財産区特別会計 補正予算（第 1 号）	1,257		1,257
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計 補正予算（第 1 号）	964		964
安曇野市穂高山林財産区特別会計 補正予算（第 1 号）	1,482		1,482
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算（第 2 号）	114,871		114,871
安曇野市観光宿泊施設特別会計 補正予算（第 1 号）	16,768		16,768
特別会計合計	22,799,368	0	22,799,368
総 計（一般会計+特別会計）	64,197,368	53,000	64,250,368

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,336,825		2,336,825
	収益的支出	2,009,851		2,009,851
	資本的収入	242,193		242,193
	資本的支出	1,581,868		1,581,868
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,029,779		4,029,779
	収益的支出	3,895,290		3,895,290
	資本的収入	1,070,593		1,070,593
	資本的支出	2,549,176		2,549,176

平成 29 年度一般会計補正予算（第 4 号）の概要等

1 平成 29 年度一般会計補正予算（第 4 号）の編成方針等

○ 基本事項

現時点までの予算執行状況を的確に分析し、平成 29 年度末までの必要経費を積算した上で、予算に過不足が生じることが予測される場合であって、原則として次の事項に該当するものを補正する。

- ① 本年度の予算執行段階において見直し等を決定した予算及び、入札等により事業費が確定したことによる減額の補正
- ② 国の経済対策など、年度途中で実施に踏み込む正当な事由がある事業等の補正
- ③ 市民の安全確保や利便性確保のため、緊急を要する事業等であって、既決予算を超える部分の補正
- ④ 翌年度当初からの事業実施のため、平成 29 年度中に対応が必要となる経費の補正

2 補正予算見積状況

補正予算額	△ 2, 5 0 0 万円
補正前の予算額	4 1 4 億 5, 1 0 0 万円
補正後の予算額	4 1 4 億 2, 6 0 0 万円

3 歳入の主な増額・減額項目

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
市税				
14	市民税現年課税分	1億4,000万円	一般財源	歳入見込みによる
14	固定資産税現年課税分	1億円	一般財源	
14	市たばこ税現年課税分	△3,000万円	一般財源	
国庫支出金				
14	生活保護費国庫負担金過年度分	793万6千円	生活保護費給付事業	生活保護費過年度不足分精算による追加交付
16	地域介護・福祉空間整備交付金	319万円	介護保険施設整備等補助事務	地域密着型通所介護施設へのスプリンクラー設置補助
16	道路改良費補助金	605万円	道路橋梁修繕事業(交付金)	交付金内示額決定による
16	社会資本整備総合交付金(公園分)	△2,440万円	三郷文化公園体育館大規模改修	交付金内示額決定による
16	都市再生整備計画事業	△1,152万円	しゃくなげの湯周辺整備事業	交付金対象事業の債務負担行為設定に伴う減
県支出金				
16	経営所得安定対策等推進事業費補助金	△216万円	経営所得安定対策等推進事業	交付額の決定による
16	県民税徴収事務委託金	800万円	市民税賦課等総務費	県税徴収事務委託金交付見込みによる
繰入金				
18	財政調整基金繰入金	1,659万6千円	一般財源	財源調整による
諸収入				
18	消防団員退職報償金	△260万3千円	非常備消防運営事業	退職報償金の決定による

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
	市債			
18	旧合併特例事業債	△1億1,560万円	明科南認定こども園建設事業 三郷北部認定こども園建設事業 たつみ認定こども園建設事業 しゃくなげの湯周辺整備事業 三郷交流学习センター整備事業	保育所建設事業(△1億3,160万円) 保育所建設事業(△1,620万円) 保育所建設事業(5,240万円) しゃくなげの湯整備事業(△1,640万円) 交流学习センター建設事業(△380万円)
18	施設整備事業債	△1億2,100万円	明科南認定こども園建設事業 三郷北部認定こども園建設事業 たつみ認定こども園建設事業	施設整備事業(△1億2,350万円) 施設整備事業(△1,540万円) 施設整備事業(1,790万円)
18	公共事業等債	△1,750万円	道路橋梁修繕事業(交付金) 三郷文化公園体育館大規模改修	道路整備事業(440万円) 都市公園事業(△2,190万円)

4 歳出の主な増額・減額項目

予算書ページ	事業名	増(減)額	主な内容
	議会費		
20	議会費	△68万6千円	議員報酬等
	総務費		
22	寄附採納事務	4,457万2千円	ふるさと寄附お礼品、クレジット決済手数料等
24	電算システム管理運営事業	△616万5千円	電算システム機器リース差金外

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
24	防犯灯LED化更新事業	△978万5千円	防犯灯LED化工事(豊科、穂高)
民生費			
28	福祉医療費給付事業	1,191万7千円	福祉医療費扶助単独分増外
28	臨時福祉給付金給付事業	1,076万4千円	過年度分臨時福祉給付金事業費等 確定による
28	自立支援給付事業	1,328万8千円	前年度交付国庫補助金の返還外
32	認定こども園建設事業	△2億3,736万5千円	前払金の年度変更等による減 (明科南認定こども園) 土地造成費増(たつみ認定こども園) 工事しゅん工に伴う不用減 (三郷北部認定こども園)
34	生活保護費給付事業	3,084万3千円	生活保護費国庫負担金前年度精算金
衛生費			
36	生活雑排水処理施設管理事業	56万6千円	臭気指数検査外
農林水産業費			
40	農業施設維持工事(市単)	1,400万円	用水路等改修工事外
40	農業用排水路工事・農道舗装工事(団体営)	863万7千円	土地改良区事業分担金
商工費			
42	企業助成事業	2,738万円	企業等支援助成事業補助金増外
42	しゃくなげの湯周辺整備事業	△2,880万円	工事内容見直しによる減外
土木費			
44	道路橋梁維持事業	1,612万7千円	道路等維持修繕工事、台風に伴う 補修工事増
44	市道新設改良事業(市単独)	1,500万円	道路改良工事増

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
46	三郷文化公園体育館大規模改修	3,144 万円	耐震改修、建設単価等増
教育費			
52	小学校就学援助事業	592 万 2 千円	就学援助児童等増
52	小学校教科書用指導書等購入事業	484 万 7 千円	教職員用指導書等購入
54	中学校就学援助事業	578 万円	就学援助生徒等増
参考	職員（特別職含）人件費 （給料・手当・共済）	80 万円	給料（△1,540 万円） 手当（1,161 万 5 千円） 共済（458 万 5 千円）

5 繰越明許費

次の事業については、年度内に事業が完了しない見込みのため繰越します。

1 追加

事業名	金額	繰越理由
観光案内看板整備事業	678 万円	看板の市内統一を行なうための情報案内板整備検討業務が年度末まで期間が必要となり、その後の工事発注となるため

6 債務負担行為

次の事業については、複数年にわたる事業のため債務負担行為の設定をします。

1 追加

事業名	限度額	期間	設定を必要とする理由
福岡市東区交流事業	183 万 6 千円	平成 30 年度まで	業務期間が複数年となるため
明科南認定こども園建設敷地造成工事	5,994 万 6 千円	平成 30 年度まで	工事期間が複数年となるため

事業名	限度額	期間	設定を必要とする理由
啼鳥山荘改修工事監理業務	46万5千円	平成30年度まで	業務期間が複数年となるため
啼鳥山荘改修工事	287万3千円	平成30年度まで	工事期間が複数年となるため
しゃくなげの湯公園整備工事監理業務	130万円	平成30年度まで	業務期間が複数年となるため
しゃくなげの湯公園整備工事	2,750万円	平成30年度まで	工事期間が複数年となるため
舗装補修工事	5,300万円	平成30年度まで	工事期間が複数年となるため
安曇野市文書館重要文書等管理検索システム構築事業	830万円	平成30年度まで	業務期間が複数年となるため

次の事業については、今年度設定した債務負担行為を変更します。

2 変更

事業名	補正前		補正後		変更の理由
	期間	限度額	期間	限度額	
三郷文化公園体育館大規模改修工事監理業務	平成30年度まで	1,100万円	平成30年度まで	1,270万円	積算見直しによる
三郷文化公園体育館大規模改修工事	平成30年度まで	3億4,320万円	平成30年度まで	3億9,036万円	積算見直しによる

次の事業については、今年度設定した債務負担行為を廃止します。

3 廃止

事業名	補正前		補正後		廃止の理由
	期間	限度額	期間	限度額	
明科南認定こども園建設工事監理業務	平成30年度まで	1,004万4千円	—	—	事業計画見直しのため
明科南認定こども園建設工事	平成30年度まで	5億402万1千円	—	—	事業計画見直しのため

【参考】

平成 29 年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算 (第 4 号)	41,451,000	△25,000	41,426,000
安曇野市国民健康保険特別会計 補正予算	12,405,274		12,405,274
安曇野市後期高齢者医療特別会計 補正予算	1,060,500		1,060,500
安曇野市介護保険特別会計 補正予算 (第 2 号)	9,194,917	4,428	9,199,345
安曇野市上川手山林財産区特別会計 補正予算	2,514		2,514
安曇野市北の沢山林財産区特別会計 補正予算	821		821
安曇野市有明山林財産区特別会計 補正予算	1,257		1,257
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計 補正予算	964		964
安曇野市穂高山林財産区特別会計 補正予算	1,482		1,482
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算	114,871		114,871
安曇野市観光宿泊施設特別会計 補正予算	16,768		16,768
特別会計合計	22,799,368	4,428	22,803,796
総 計 (一般会計+特別会計)	64,250,368	△20,572	64,229,796

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,336,825	
	収益的支出	2,009,851	
	資本的収入	242,193	
	資本的支出	1,581,868	
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,029,779	
	収益的支出	3,895,290	
	資本的収入	1,070,593	
	資本的支出	2,549,176	

平成 29 年度一般会計補正予算（専決第 2 号）の概要等

1 平成 29 年度一般会計補正予算（専決第 2 号）の概要

○ 概要

台風 21 号により被災したかんがい用水利施設の復旧について、国の災害復旧事業として認定されたため、必要となる経費を見込み、平成 30 年 1 月 11 日に専決を行いました。

2 専決補正予算の状況

補正予算額	8, 100 万円
補正前の予算額	414 億 2, 600 万円
補正後の予算額	415 億 700 万円

3 歳入の増額項目

予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
	分担金及び負担金			
10	耕地施設災害復旧負担金	3,618 万円	耕地施設災害復旧事業	受益者負担分
	県支出金			
10	耕地施設災害復旧事業補助金	4,482 万円	耕地施設災害復旧事業	国の災害復旧事業による

4 歳出の増額項目

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
	災害復旧費		
12	耕地施設災害復旧費	8,100 万円	犀川堰堤復旧設計監理委託料 犀川堰堤復旧工事

5 繰越明許費

次の事業については、年度内に事業が完了しない見込みのため繰越します。

1 追加

事業名	金額	繰越理由
耕地施設災害復旧事業	4,814 万円	国の災害復旧事業として認定された事業であるが、年度内に事業が完了しないため

【参考】

平成 29 年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算（専決第 2 号）	41,426,000	81,000	41,507,000
安曇野市国民健康保険特別会計 補正予算	12,405,274		12,405,274
安曇野市後期高齢者医療特別会計 補正予算	1,060,500		1,060,500
安曇野市介護保険特別会計 補正予算	9,199,345		9,199,345
安曇野市上川手山林財産区特別会計 補正予算	2,514		2,514
安曇野市北の沢山林財産区特別会計 補正予算	821		821
安曇野市有明山林財産区特別会計 補正予算	1,257		1,257
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計 補正予算	964		964
安曇野市穂高山林財産区特別会計 補正予算	1,482		1,482
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算	114,871		114,871
安曇野市観光宿泊施設特別会計 補正予算	16,768		16,768
特別会計合計	22,803,796		22,803,796
総 計（一般会計+特別会計）	64,229,796	81,000	64,310,796

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,336,825		2,336,825
	収益的支出	2,009,851		2,009,851
	資本的収入	242,193		242,193
	資本的支出	1,581,868		1,581,868
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,029,779		4,029,779
	収益的支出	3,895,290		3,895,290
	資本的収入	1,070,593		1,070,593
	資本的支出	2,549,176		2,549,176

平成 29 年度一般会計補正予算（第 5 号）の概要等

1 平成 29 年度一般会計補正予算（第 5 号）の編成方針等

○ 基本事項

現時点までの予算執行状況を把握・分析し、平成 29 年度末までの必要経費を積算した上で、予算に過不足が生じることが予測される場合であって、原則として次の事項に該当するものを補正する。

【歳入】 ①収入状況と予算額が乖離している（予測される）予算の補正

【歳出】 ①事業費の確定により、明らかに不用額となる予算の補正

②経常経費が不足する（予測される）予算の補正

③新年度の事務事業に対応（準備経費）する予算の補正

2 補正予算見積状況

補正予算額	△ 1 億 4, 9 0 0 万円
-------	-------------------

補正前の予算額	4 1 5 億	7 0 0 万円
---------	---------	----------

補正後の予算額	4 1 3 億 5,	8 0 0 万円
---------	------------	----------

3 歳入の主な増額・減額項目

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
市税				
14	市民税滞納繰越分	400万円	一般財源	歳入見込みによる
14	法人市民税現年課税分	5,000万円		
分担金及び負担金				
14	保育児童保育料	△2,751万1千円	公立認定こども園管理費	収入減の見込みによる
国庫支出金				
16	生活保護費国庫負担金	△7,465万7千円	生活保護費給付事業	交付金内示額決定による
16	保育所等整備交付金	△2,093万3千円	小規模保育施設整備事業	交付金内示額決定による
18	都市再生整備計画事業	△6,448万円	安曇野の里改修事業他	交付金内示額決定による
県支出金				
20	森林健全化推進事業補助金	△4,809万4千円	松くい虫防除対策事業	伐倒駆除等の事業費の減による
20	公共補助林道事業補助金	△1,429万9千円	林道危険箇所重点整備事業	烏川線1号箇所等の事業費の減による
財産収入				
22	市有地売払収入	1,122万2千円	一般財源	市有普通財産売却収入
寄附金				
22	ふるさと寄附金	4億円	寄付採納事務	ふるさと寄附金
繰入金				
24	入学準備金貸付基金繰入金	△4,100万円	事務局費総務	高校・大学進学者等の減員による
市債				
26	旧合併特例事業債	△1億6,040万円	長期借入金償還元金	借換債発行の取止め

4 歳出の主な増額・減額項目

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
総務費			
30	寄附採納事務	4億9,228万7千円	ふるさと寄附返礼品、積立金及び基金利子積立等
34	財政管理費	95万8千円	森林加速化・林業再生事業補助金等に係る返還金（特別交付税関係）
民生費			
44	障害児通所支援給付事業	2,274万5千円	児童発達支援、放課後等デイサービス利用者等増加に伴う見込による
50	子どものための教育・保育給付費	1,252万8千円	私立保育園等運営費増額の見込みによる
50	小規模保育施設整備事業	△2,355万円	補助対象施設の減による
52	生活保護費給付事業	△7,000万円	給付の減等の見込みによる
衛生費			
58	水道事業出資金	△2,070万円	豊科・明科整備事業費確定による
農林水産業費			
64	松くい虫防除対策事業	△5,200万円	補助金事業費等の減額による
66	林道危険箇所重点整備事業	△3,552万7千円	烏川線3号箇所等事業費減額の見込みによる
68	ほ場整備負担金（経営体育成基盤整備）	1,095万9千円	県営事業の事業費確定等による
商工費			
72	しゃくなげの湯周辺整備事業	△8,041万円	設計見直しや入札差金等の減額による
土木費			
74	市道新設改良事業（市単独）	400万円	市道堀金1752号線ほか2路線の工事延伸による
78	下水道事業繰出金	△8,308万2千円	分流式下水道に要する経費等の減額見込みによる

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
消防費			
82	常備消防負担金事業	179 万円	松本広域消防本部における消防賞 じゅつ金負担金の増額等による
82	災害対策事業	△242 万 1 千円	災害対策用備蓄品等の入札差金に よる
教育費			
86	事務局費総務	△5,523 万 1 千円	高校・大学進学者等の入学準備貸付 金等の減による
88	明南小学校施設改修事業	△1,473 万 8 千円	体育館非構造部材耐震化工事の竣 工による
90	堀金中学校施設改修事業	△1,462 万円	体育館非構造部材耐震化工事の竣 工による
参考	職員（特別職含）人件費 （給料・手当・共済）	△1,856 万 4 千円	給料（△292 万 6 千円） 手当（△1,623 万 9 千円） 共済（60 万 1 千円）

5 繰越明許費

次の事業については、年度内に事業が完了しない見込みのため繰越します。

1 追加

事業名	金額	繰越理由
介護保険施設整備等補助事業	1 億 2,383 万円	実施設計に不測の日数を要し施工期間が年度 を跨ぐため
しゃくなげの湯周辺整備事業	3,199 万 8 千円	維持管理費軽減のための設計見直し等により 工事期間がずれ込み完成が年度を跨ぐため
合戦小屋トイレ整備事業	4,601 万 6 千円	2 度の入札不調等により年度中の工事完成が 見込めないため
道路橋梁修繕事業（交付金）	1,590 万 9 千円	関係機関、関係団体との調整に不測の日数を 要し、工事等の完了が 6 月下旬になるため
都市再生整備計画事業（交付金）	4,297 万 4 千円	穂高西友通り歩道改良工事が、県発注の近 接工事との調整等に不測の日数を要し、工 期が 5 月まで必要になるため

6 債務負担行為

次の事業については、複数年にわたる事業のため債務負担行為の設定をします。

1 追加

事業名	限度額	期間	設定を必要とする理由
本庁舎総合管理業務	2億4,766万8千円	平成32年度まで	管理業務が複数年となるため
広報あづみの印刷業務	1,674万5千円	平成30年度まで	30年度印刷業務契約のため
コミュニティーFM 市政情報放送業務	902万4千円	平成30年度まで	30年度放送業務委託契約のため
平成29年(行ウ)第16号 許可処分取消等請求事件	委託事務の処理にあたる報酬及び訴訟費用等	事件結果が判明するまで	訴訟提起による
指定管理による穂高地域福祉センター管理業務	7,169万5千円	平成34年度まで	指定管理期間が複数年となるため
指定管理による豊科中央児童館管理業務	6,500万9千円	平成34年度まで	指定管理期間が複数年となるため
指定管理による高家児童館管理業務	1億5,725万2千円	平成34年度まで	指定管理期間が複数年となるため
指定管理による南穂高児童館管理業務	1億1,955万9千円	平成34年度まで	指定管理期間が複数年となるため
指定管理による穂高中央児童館管理業務	1億411万6千円	平成34年度まで	指定管理期間が複数年となるため
指定管理による穂高西部児童館管理業務	1億2,057万3千円	平成34年度まで	指定管理期間が複数年となるため
指定管理による穂高北部児童館管理業務	1億1,515万1千円	平成34年度まで	指定管理期間が複数年となるため
指定管理による三郷児童館管理業務	1億5,056万7千円	平成34年度まで	指定管理期間が複数年となるため
指定管理による堀金児童館管理業務	1億2,702万7千円	平成34年度まで	指定管理期間が複数年となるため
指定管理による明科児童館管理業務	1億231万2千円	平成34年度まで	指定管理期間が複数年となるため

指定管理によるほりで一ゆ～四季の郷及び周辺施設管理業務	1,000 万円	平成 34 年度まで	指定管理期間が複数年となるため
指定管理による三郷やすらぎ空間管理業務	267 万 9 千円	平成 32 年度まで	指定管理期間が複数年となるため
指定管理による三郷堆肥センター管理業務	4,200 万円	平成 32 年度まで	指定管理期間が複数年となるため
指定管理による自然体験交流センター管理業務	978 万 6 千円	平成 32 年度まで	指定管理期間が複数年となるため
指定管理による穂高プール管理業務	1,177 万 7 千円	平成 30 年度まで	30 年度指定管理となるため
安曇野市土地開発公社の借入金に対する金融機関への債務保証（先行取得分）	6,000 万円	平成 30 年度まで	債務保証期間が複数年となるため

【参考】

平成 29 年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算 (第 5 号)	41,507,000	△149,000	41,358,000

安曇野市国民健康保険特別会計 補正予算 (第 2 号)	12,405,274	△106,764	12,298,510
安曇野市後期高齢者医療特別会計 補正予算	1,060,500		1,060,500
安曇野市介護保険特別会計 補正予算 (第 3 号)	9,199,345	△7,652	9,191,693
安曇野市上川手山林財産区特別会計 補正予算 (第 2 号)	2,514	5	2,519
安曇野市北の沢山林財産区特別会計 補正予算 (第 2 号)	821	0	821
安曇野市有明山林財産区特別会計 補正予算 (第 2 号)	1,257	5	1,262
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計 補正予算 (第 2 号)	964	4	968
安曇野市穂高山林財産区特別会計 補正予算 (第 2 号)	1,482	△13	1,469
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算 (第 3 号)	114,871	△914	113,957
安曇野市観光宿泊施設特別会計 補正予算 (第 2 号)	16,768	(債務負担行為)	16,768
特別会計合計	22,803,796	△115,329	22,688,467
総 計 (一般会計+特別会計)	64,310,796	△264,329	64,046,467

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計 補正予算 (第 1 号)	収益的収入	2,336,825	7,134	2,343,959
	収益的支出	2,009,851	△ 3,947	2,005,904
	資本的収入	242,193	△ 26,922	215,271
	資本的支出	1,581,868	△ 89,631	1,492,237
安曇野市下水道事業会計 補正予算 (第 1 号)	収益的収入	4,029,779	405,013	4,434,792
	収益的支出	3,895,290	△ 25,089	3,870,201
	資本的収入	1,070,593	△ 515,048	555,545
	資本的支出	2,549,176	△ 99,299	2,449,877

平成 29 年度一般会計補正予算（第 6 号）の概要等

1 平成 29 年度一般会計補正予算（第 6 号）の概要

○ 概要

穂高南小長寿命化改良工事の施工中に、既存の鉄筋コンクリート壁の耐震強度が不足すると思われる事象が判明し、改めて耐震の再診断及び、耐震補強工事を実施する必要が生じたことから、耐震再診断業務と耐震補強工事の実施設計業務に必要な経費を見込み、追加予算を計上する。

2 補正予算の状況

補正予算額	1, 100万円
補正前の予算額	413億5, 800万円
補正後の予算額	413億6, 900万円

3 歳入の増額項目

予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
	繰入金			
12	財政調整基金繰入金	1,100万円	一般財源	補正財源とするため

4 歳出の増額項目

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
	教育費		
14	穂高南小学校施設改修事業	1,100万円	耐震再診断業務 耐震補強工事実施設計業務

5 繰越明許費

次の事業については、年度内に事業が完了しない見込みのため繰越します。

1 追加

事業名	金額	繰越理由
穂高南小学校施設改修事業	1,100万円	現在施工中の長寿命化改良工事と並行して行う必要があり、且つ本体工事の遅延を防ぐため、早期の事業着手を要しますが、年度内に事業が完了しない見込みのため繰越します。

6 債務負担行為

次の事業については、今年度設定した債務負担行為を変更します。

1 変更

事業名	補正前		補正後		変更の理由
	期間	限度額	期間	限度額	
穂高南小学校長寿命化改良工事監理業務	平成30年度まで	2,292万円	平成30年度から平成31年度まで	補正前と同じ	耐震補強工事に伴う工期延長による
穂高南小学校長寿命化改良工事	平成30年度まで	5億4,158万8千円	平成30年度から平成31年度まで	補正前と同じ	耐震補強工事に伴う工期延長による

【参考】

平成 29 年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算（第 6 号）	41,358,000	11,000	41,369,000

安曇野市国民健康保険特別会計 補正予算	12,298,510		12,298,510
安曇野市後期高齢者医療特別会計 補正予算	1,060,500		1,060,500
安曇野市介護保険特別会計 補正予算	9,191,693		9,191,693
安曇野市上川手山林財産区特別会計 補正予算	2,519		2,519
安曇野市北の沢山林財産区特別会計 補正予算	821		821
安曇野市有明山林財産区特別会計 補正予算	1,262		1,262
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計 補正予算	968		968
安曇野市穂高山林財産区特別会計 補正予算	1,469		1,469
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算	113,957		113,957
安曇野市観光宿泊施設特別会計 補正予算	16,768		16,768
特別会計合計	22,688,467		22,688,467
総 計（一般会計+特別会計）	64,046,467	11,000	64,057,467

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,343,959		2,343,959
	収益的支出	2,005,904		2,005,904
	資本的収入	215,271		215,271
	資本的支出	1,492,237		1,492,237
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,434,792		4,434,792
	収益的支出	3,870,201		3,870,201
	資本的収入	555,545		555,545
	資本的支出	2,449,877		2,449,877

平成 29 年度一般会計補正予算（専決第 3 号）の概要等

1 平成 29 年度一般会計補正予算（専決第 3 号）の編成方針等

○ 基本事項

平成 29 年度の最終補正とし、決算を踏まえた歳入の整理、及び歳出不執行額の整理を中心として行うものとする。

2 補正予算見積状況

補正予算額	△ 5 億 3, 1 0 0 万円
補正前の予算額	4 1 3 億 6, 9 0 0 万円
補正後の予算額	4 0 8 億 3, 8 0 0 万円

3 歳入の主な増額・減額項目

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
	地方譲与税			
14	地方揮発油譲与税	△971万9千円	一般財源	交付実績による減
14	自動車重量譲与税	2,284万8千円	一般財源	交付実績による増
	利子割交付金			
14	利子割交付金	1,153万4千円	一般財源	交付実績による増
	配当割交付金			
14	配当割交付金	△1,502万円	一般財源	交付実績による減
	株式等譲渡所得割交付金			
14	株式等譲渡所得割交付金	306万7千円	一般財源	交付実績による増
	地方消費税交付金			
16	地方消費税交付金	8,284万円	一般財源	交付実績による増
	ゴルフ場利用税交付金			
16	ゴルフ場利用税交付金	△40万円	一般財源	交付実績による減
	自動車取得税交付金			
16	自動車取得税交付金	6,499万1千円	一般財源	交付実績による増
	地方特例交付金			
16	地方特例交付金	1,039万1千円	一般財源	交付実績による増
	地方交付税			
16	特別交付税	3,847万8千円	一般財源	交付実績による増
	使用料及び手数料			
18	合葬墓使用料	△518万円	霊園管理費	申込実績による減
18	幼稚園使用料	△171万1千円	穂高幼稚園運営費	幼稚園保育料収入の実績による減
	国庫支出金			

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
20	児童手当国庫負担金	△450万7千円	児童福祉総務費	支給実績による減
20	個人番号カード交付事業費補助金	△1,121万4千円	戸籍住民基本台帳管理費	交付実績による減
20	保育所等整備交付金	△483万9千円	保育政策費	交付実績による減
20	臨時福祉給付金給付事業補助金	△423万6千円	臨時福祉給付金給付事業	給付金対象者の減による
20	地域生活支援事業補助金	△248万3千円	障がい者支援センター費 地域生活支援事業	地域生活支援事業補助金実績による減（負担率1/2）
20	社会資本整備総合交付金（公園分）	△900万円	都市公園等維持管理事業	三郷文化公園体育館大規模改修に係る交付額の減による
22	国民年金事務委託金	412万4千円	国民年金事務費	国民年金事務費交付金決定による増
県支出金				
22	自立支援給付費負担金	△637万2千円	障がい者支援事業	自立支援給付費県費負担金実績による減（負担率1/4）
22	自立支援医療負担金	△259万8千円	障がい者支援事業	自立支援医療負担金実績による減（負担率1/4）
22	福祉医療給付事業補助金	△368万円	福祉医療費給付事業	補助金額確定による減
22	長野県地域医療介護総合確保基金事業（介護施設等整備分）補助金	△1,800万9千円	介護保険対策費	施設開設準備経費支援の実績による減
24	農地利用集積事業補助金	△1,403万6千円	担い手支援事業	管理機構の利用実績による減
24	青年就農給付金（経営開始型）	△825万円	後継者対策事業	交付対象者の減による
24	経営体育成支援事業補助金	△330万3千円	担い手支援事業	交付実績による減

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
24	産地パワーアップ事業	△605万1千円	農業生産振興費	交付対象事業費確定による減(交付率1/2)
24	荒廃農地等利活用促進交付金	△486万2千円	荒廃農地対策事業	交付対象事業の実績による減
24	衆議院議員選挙委託金	△817万9千円	衆議院議員選挙費	衆議院議員総選挙執行経費確定による減
財産収入				
26	市有土地貸付収入	151万6千円	一般財源	貸付実績による増
26	市有地売払収入	3,125万7千円	一般財源	売払い実績による増
寄附金				
26	ふるさと寄附金	8,875万5千円	寄附採納事務 老人福祉総務費 工業振興事業	寄附金額の増による
26	企業版ふるさと寄附(観光)	200万円	施設管理整備事業	寄附金額の増による
繰入金				
26	財政調整基金繰入金	△4億6,692万7千円	一般財源	財源調整による減
26	公共施設整備基金繰入金	△1億7,800万円	安曇野の里運営事業 ファインビュー室山運営事業 林道危険箇所重点整備事業 小学校施設改修事業 中学校施設改修事業	充当先事業費の確定及び財源調整による減
26	堀金観光開発基金繰入金	△893万2千円	ほりで一ゆ～運営事業	充当先事業費の減による
26	地域振興基金繰入金	△73万8千円	まちづくり推進事業	充当先事業費の減による
28	入学準備金貸付基金繰入金	△1,532万円	事務局費	貸付金額の確定による減
市債				

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
32	旧合併特例事業債	△340 万円	公立認定こども園整備費	認定こども園（アルプス、明科南、三郷北部、たつみ）整備における起債対象の増 650 万円
			観光拠点整備事業	しゃくなげの湯周辺整備事業費の減 △470 万円
			市道新設改良事業	事業費確定による減 △100 万円
			公民館等建設事業費	堀金公民館講堂改修及び文書館整備事業費の減 △420 万円
32	施設整備事業債	△5,540 万円	公立認定こども園整備費	認定こども園（明科南、三郷北部、たつみ）整備における起債対象の減
32	公共事業等債	△810 万円	都市公園等維持管理事業	三郷文化公園体育館大規模改修工事に係る起債対象の減

4 歳出の主な増額・減額項目

予算書ページ	事業名	増(減)額	主な内容
	総務費		
36	寄附採納事務	1 億 2,135 万 5 千円	ふるさと寄附基金積立金の増外
38	基金積立金	2,921 万 3 千円	公共施設整備基金への積立金の増
38	公共交通事業	△573 万 6 千円	運行委託費及び運行管理費等の年間経費の確定による減外
40	防犯対策費	△374 万 9 千円	防犯灯LED化及び電気料金不用額の減
40	税務総務費	△1,817 万 7 千円	法人住民税外還付金及び課税原票管理システム制度変更対応不用額の減外
	民生費		

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
46	福祉医療費給付事業	△1,300万円	福祉医療給付事業費の確定による 不用額の減
46	臨時福祉給付金給付事業	△1,500万円	臨時福祉給付金給付対象者の減外
46	障がい者支援事業	△3,221万7千円	介護給付費等給付実績による減
46	地域生活支援事業	△268万8千円	日中一時支援事業等の減
48	国保会計繰出金	△1,175万7千円	国保特別会計繰出金の確定による 減
48	老人福祉総務費	△710万円	入浴料金割引券交付及び介護慰労 金支給額の減による
50	介護保険対策費	△7,600万円	介護保険特別会計繰出金の確定に よる減
54	公立認定こども園整備費	△1,597万1千円	認定こども園工事（明科南、三郷 北部、たつみ）の入札結果による 減外
56	生活保護総務費	△6,689万3千円	生活保護扶助費及び生活保護支援 貸付の実績による減
衛生費			
58	予防接種事業	△1,900万円	医務委託（予防接種）実績による 減
60	妊婦・乳児一般健康診査事業	△900万円	妊婦健康診査受診者実績による減
60	霊園管理費	△566万8千円	合葬墓使用料の減に伴う合葬墓整 備基金積立金の減外
62	清掃費	△1,573万3千円	資源物収集運搬実績による減外
64	雑排水処理事業	△667万5千円	穂高生活雑排水処理場施設改修工 事費確定による減外
農林水産業費			
66	農業生産振興費	△922万6千円	産地パワーアップ事業入札結果に よる事業実績の減、及び農業再生 協議会への補助額確定による減外
68	ほりで一ゆ〜運営事業	△892万8千円	ほりで一ゆ〜改修工事入札結果に よる減外

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
68	担い手支援事業	△2,493万9千円	農地中間管理事業の機構集積協力金の実績による減外
68	後継者対策事業	△998万円	就農者育成支援各種補助金の交付実績による減
商工費			
74	工業振興事業	△987万円	企業等支援助成事業各種補助金の交付実績による減
土木費			
78	除雪対策費	△870万円	除雪実施実績による減
80	都市公園等維持管理事業	△544万4千円	三郷文化公園体育館大規模改修工事請負額及び全国都市緑化フェア負担金の確定による減
消防費			
82	災害対策費	△300万円	防災用品購入補助実績による減
教育費			
84	事務局費	△1,574万4千円	入学準備金貸付金実績による減外
84	学校バス運行事業	△1,320万4千円	スクールバス運行業務実績による減
90	埋蔵文化財発掘調査事業	△857万5千円	発掘調査実施実績による減
94	社会体育施設整備費	△1,546万5千円	南部総合公園体育施設基本設計の入札結果による減
公債費			
96	長期借入金償還利子	△109万1千円	一時借入金に係る借入利子実績による減
参考			
98	職員（特別職含）人件費 （給料・手当・共済）		給料（△ 738万7千円） 手当（△2,412万1千円） 共済（△ 421万7千円）

5 繰越明許費

次の事業については、今年度設定した繰越明許費を変更します。

1 追加

(単位：千円)

事業名	金額	繰越事由
経営体育成支援事業	4,620	国の補正予算により追加交付決定となった経営体育成支援事業補助金により実施する事業であり、年度内事業完了が困難であるため。

2 変更

(単位：千円)

事業名	金額		繰越事由
	補正前	補正後	
耕地施設災害復旧事業	48,140	79,887	国の災害復旧事業の認定を受け進めていた堰堤（かんがい施設）の復旧工事において、灌漑期の河川内水位の上昇により年度内のしゅん工が困難であるため。

【参考】

平成 29 年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算（専決第 3 号）	41,369,000	△531,000	40,838,000
安曇野市国民健康保険特別会計 補正予算（専決第 1 号）	12,298,510	△337,763	11,960,747
安曇野市後期高齢者医療特別会計 補正予算（専決第 1 号）	1,060,500	63,196	1,123,696
安曇野市介護保険特別会計 補正予算（専決第 1 号）	9,191,693	△239,247	8,952,446
安曇野市上川手山林財産区特別会計 補正予算	2,519		2,519
安曇野市北の沢山林財産区特別会計 補正予算	821		821
安曇野市有明山林財産区特別会計 補正予算	1,262		1,262
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計 補正予算	968		968
安曇野市穂高山林財産区特別会計 補正予算	1,469		1,469
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算	113,957		113,957
安曇野市観光宿泊施設特別会計 補正予算（専決第 1 号）	16,768	△2,689	14,079
特別会計合計	22,688,467	△516,503	22,171,964
総 計（一般会計+特別会計）	64,057,467	△1,047,503	63,009,964

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市水道事業会計 補正予算	収益的収入	2,343,959	2,343,959
	収益的支出	2,005,904	2,005,904
	資本的収入	215,271	215,271
	資本的支出	1,492,237	1,492,237
安曇野市下水道事業会計 補正予算	収益的収入	4,434,792	4,434,792
	収益的支出	3,870,201	3,870,201
	資本的収入	555,545	555,545
	資本的支出	2,449,877	2,449,877

4 平成29年度予算の執行状況（平成30年3月末現在）

平成29年度予算の平成30年3月末時点の予算執行状況は次のとおりです。

なお、予算現額は、繰越明許費、事故繰越しを含む金額となりますので、最終予算額と一致しない場合があります。

各会計予算の執行

（単位：千円、％）

会計名称	予算現額	歳 入		歳 出		歳入歳出	歳出執行率
		調定額	収入累計	支出累計	予算残額	差引残額	
一般会計	41,251,285	41,758,377	41,135,617	40,427,795	823,491	707,822	98.0
国民健康保険	11,960,747	12,377,216	12,014,469	11,720,536	240,211	293,933	98.0
後期高齢者医療	1,123,696	1,128,450	1,123,632	1,102,439	21,257	21,193	98.1
介護保険	8,952,446	8,981,550	8,965,042	8,814,879	137,567	150,163	98.5
上川手山林財産区	2,519	2,521	2,521	1,600	919	921	63.5
北の沢山林財産区	821	823	823	254	567	569	30.9
有明山林財産区	1,262	1,264	1,264	247	1,015	1,017	19.6
富士尾沢山林財産区	968	969	969	205	763	764	21.2
穂高山林財産区	1,469	1,470	1,470	257	1,212	1,213	17.5
産業団地造成事業	113,957	113,958	113,958	113,355	602	603	99.5
観光宿泊施設	14,079	14,079	14,079	14,070	9	9	99.9
	63,423,249	64,380,677	63,373,844	62,195,637	1,227,612	1,178,207	98.1

一般会計歳入予算の執行

(単位：千円、%)

款 名 称	予算現額 A	調定額 B	収入累計 C	予算比較	調定比較	収入率
				E (A-C)	D (B-C)	(C ÷ B) × 100
0 1 市税	11,844,748	12,520,869	12,104,242	△ 259,494	416,627	96.7
0 2 地方譲与税	484,129	484,129	484,129	0	0	100.0
0 3 利子割交付金	20,534	20,534	20,534	0	0	100.0
0 4 配当割交付金	48,980	48,980	48,980	0	0	100.0
0 5 株式等譲渡割交付金	53,067	53,067	53,067	0	0	100.0
0 6 地方消費税交付金	1,732,840	1,732,840	1,732,840	0	0	100.0
0 7 ゴルフ場利用税交付金	36,600	36,600	36,600	0	0	100.0
0 8 自動車取得税交付金	123,991	123,991	123,991	0	0	100.0
0 9 地方特例交付金	60,391	60,391	60,391	0	0	100.0
1 0 地方交付税	10,435,592	10,435,592	10,435,592	0	0	100.0
1 1 交通安全対策交付金	14,000	14,724	14,724	△ 724	0	100.0
1 2 分担金及び負担金	730,320	698,466	695,500	34,820	2,966	99.6
1 3 使用料及び手数料	340,530	355,278	354,563	△ 14,033	715	99.8
1 4 国庫支出金	3,683,760	3,617,241	3,617,241	66,519	0	100.0
1 5 県支出金	2,334,952	2,161,256	2,161,256	173,696	0	100.0
1 6 財産収入	105,995	106,343	106,343	△ 348	0	100.0
1 7 寄附金	947,419	947,419	947,419	0	0	100.0
1 8 繰入金	1,312,177	1,291,647	1,291,647	20,530	0	100.0
1 9 繰越金	704,962	704,962	704,962	0	0	100.0
2 0 諸収入	1,407,349	1,640,698	1,438,247	△ 30,898	202,451	87.7
2 1 市債	4,828,949	4,703,349	4,703,349	125,600	0	100.0
3 0 一時借入金	0	0	0	0	0	-
3 1 歳計外現金繰替運用	0	0	0	0	0	-
	41,251,285	41,758,376	41,135,617	115,668	622,759	98.5

一般会計歳出予算の執行

(単位：千円、%)

款 名 称	予算現額 A	支出累計 B	予算比較	執行率
			C (A-B)	(B ÷ A) × 100
0 1 議会費	255,483	252,126	3,357	98.7
0 2 総務費	5,496,677	5,444,120	52,557	99.0
0 3 民生費	13,207,103	13,020,946	186,157	98.6
0 4 衛生費	2,388,002	2,264,016	123,986	94.8
0 5 労働費	62,203	61,374	829	98.7
0 6 農林水産業費	1,889,626	1,848,538	41,088	97.8
0 7 商工費	1,957,356	1,858,962	98,394	95.0
0 8 土木費	4,756,000	4,642,893	113,107	97.6
0 9 消防費	1,404,383	1,397,800	6,583	99.5
1 0 教育費	4,399,097	4,305,786	93,311	97.9
1 1 災害復旧費	95,425	12,284	83,141	12.9
1 2 公債費	5,319,716	5,318,949	767	100.0
1 3 予備費	20,214	0	20,214	0.0
	41,251,285	40,427,794	823,491	98.0

5 基金の状況

(単位：千円)

区 分	平成28年度	平成29年度（見込額）				
	年度末 現在高	積立額	積立利子	積立額計	繰入予算	年度末 現在高
財政調整基金	4,948,858	320,000	14,826	334,826		5,283,684
減債基金	1,720,633		5,012	5,012	216,789	1,508,856
公共施設整備基金	2,745,076	173,181	7,997	181,178	630,000	2,296,254
安曇野市本庁舎等建設事業基金	0					0
地域振興基金	2,553,921	100,000	7,440	107,440	99,110	2,562,251
分収造林事業基金	2,479		8	8		2,487
旧穂高町外1ヶ町一ノ沢山林組合に関する基金	124,482	52	363	415	5,900	118,997
旧穂高町外1ヶ町浅川山林組合に関する基金	3,425		10	10	250	3,185
人材育成基金	0					0
国際交流基金	18,494				884	17,610
福祉基金	295,367	500	861	1,361		296,728
ふるさと水と土保全基金	41,593					41,593
ふれあい体験館基金	0					0
豊科安曇野の里基金	5,422	5,290	16	5,306	5,290	5,438
天蚕振興基金	4,976		15	15		4,991
三郷農林漁業体験実習館基金	10,441	13,640	31	13,671	10,334	13,778
堀金産地形成促進施設基金	4,557	2,340	14	2,354	2,113	4,798
堀金観光開発基金	157,064	56,530	458	56,988	25,973	188,079
安曇野市山岳環境整備基金	120,366		351	351	26,420	94,297
三郷図書館建設事業基金	208,201		607	607	208,807	1
青少年健全育成基金	0					0
青少年育成基金	6,003		18	18	2,000	4,021
青少年交流事業支援基金	6,389		19	19		6,408
美術品取得及び特別展開催基金	17,838		52	52		17,890
名誉市民田淵行男顕彰基金	1,703		5	5		1,708
入学準備金貸付基金	91,961	2,742	268	3,010	4,680	90,291
公式スポーツ施設整備基金	100,000	100,000	292	100,292		200,292
ちくに生きものみらい基金	0	53,402	156	53,558		53,558
霊園基金	133,775	11,813	390	12,203	33,731	112,247
ふるさとづくり基金	4,428		13	13	1,500	2,941
ふるさと寄付金積立金	1,158,977	588,755	3,377	592,132		1,751,109
西穂高会館維持運営基金	2,777		9	9		2,786
土地開発基金	288,784		576	576	38,396	250,964
	(うち現金)	197,479		576		198,055
	(うち土地)	91,305			38,396	52,909
国民健康保険支払準備基金	638,411	210,000	1,860	211,860	402,797	447,474
上川手財産区基金	9,882	1,031	29	1,060	81	10,861
北の沢山林財産区基金	10,258		30	30	150	10,138
有明山林財産区基金	22,181	114	65	179		22,360
富士尾沢山林財産区基金	2,882		8	8	122	2,768
穂高山林財産区基金	2,210		7	7	544	1,673
介護保険支払準備基金	395,201	68,693	1,151	69,844		465,045
農業集落排水事業建設基金	0					0
公共下水道建設基金	0					0
基金合計	15,859,015	1,708,083	46,334	1,754,417	1,715,871	15,897,561

※端数を調整しています

6 地方債の状況

一般会計

(単位：千円)

	前々年度末 現在高	前年度末 現在高見込額	増減内訳		平成29年度末 現在高見込
			借入額	元金償還額	
1 普通債	26,173,088	26,686,190	3,058,100	3,762,826	25,981,464
1 総務	8,208,813	8,239,088	95,000	704,181	7,629,907
2 民生	2,548,313	3,030,963	895,800	594,192	3,332,571
3 衛生	3,138,063	3,020,051	95,300	259,201	2,856,150
4 労働	0	0	0	0	0
5 農林	1,489,772	1,249,776	38,100	223,344	1,064,532
6 商工	274,860	990,130	173,500	65,800	1,097,830
7 土木	2,749,647	2,772,579	228,600	385,991	2,615,188
8 消防	653,634	557,510	8,400	97,070	468,840
9 教育	7,109,986	6,826,093	1,523,400	1,433,047	6,916,446
2 災害復旧債	12,119	3,822	0	3,822	0
1 土木	10,307	3,215	0	3,215	0
2 農林	1,812	607	0	607	0
3 その他	15,895,621	16,319,001	1,522,749	1,310,605	16,531,145
1 減収補てん債	0	0	0	0	0
2 減税補てん債	553,851	454,087	0	101,900	352,187
3 臨時税収補てん債	72,354	35,638	0	35,638	0
4 臨時財政対策債	72,354	35,638	0	35,638	0
5 臨時財政特例債	15,269,416	15,829,276	1,522,749	1,173,067	16,178,958
合計	42,080,828	43,009,013	4,580,849	5,077,253	42,512,609

※予算書から抜粋した地方債の見込み額のため、繰越予算等による次年度借入があれば年度末残高は変動します。

7 公営事業の業務状況（平成29年10月から平成30年3月まで）

1 水道事業の状況

（1）事業の概要

安定した水道水の供給を行うため、計画的な水道施設の整備を進めるとともに適正な維持管理に努めました。平成29年度下半期の給水状況は下記のとおりでした。

月	当 年	前年同月	前年度との比較 %	当 年	前年同月	前年度との比較 %	当 年	前年同月	前年度との比較 %
	給水戸数 戸	給水戸数 戸		給水量 m ³	給水量 m ³		水道料金 (消費税込み) 千円	水道料金 (消費税込み) 千円	
前月末累計	118,441	117,515	0.8	4,868,526	4,904,434	△ 0.7	939,423	944,556	△ 0.5
10月	21,005	20,804	1.0	889,239	902,431	△ 1.5	174,366	175,867	△ 0.9
11月	18,789	18,536	1.4	791,074	800,369	△ 1.2	149,474	151,212	△ 1.1
12月	15,277	15,032	1.6	729,420	741,699	△ 1.7	154,266	156,657	△ 1.5
1月	18,585	18,485	0.5	758,999	771,399	△ 1.6	143,524	145,493	△ 1.4
2月	20,798	20,675	0.6	819,872	817,597	0.3	161,401	160,976	0.3
3月	18,790	18,774	0.1	809,312	797,821	1.4	152,060	150,524	1.0
後期合計	113,244	112,306	0.8	4,797,916	4,831,316	△ 0.7	935,091	940,729	△ 0.6
全期合計	231,685	229,821	0.8	9,666,442	9,735,750	△ 0.7	1,874,514	1,885,285	△ 0.6

平成29年度末の業務状況は下記のとおりとなりました。

区 分	平成29年度	平成28年度	増減比較
年度末区域内人口 (人)	98,073	98,014	59
年度末給水人口 (人)	97,855	97,027	828
普及率 %	99.8	99.0	0.8
年間配水量 m ³	12,154,269	12,335,185	△ 180,916
年間給水量 m ³	9,756,979	9,816,322	△ 59,343
一日平均配水量 m ³	33,299	33,795	△ 496
年間有収水量率 %	80.3	79.6	0.7
※供給単価 円	178.57	178.35	0.22
※給水原価 円	157.63	159.57	△ 1.94

※ 税抜きによる算出額。

※ 年間給水量については、臨時給水等（1,549.8m³）を含む。

(2) 経理の状況

水道事業の損益計算書は次のとおりです。

損 益 計 算 書
(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位：円)

営業収益	
給 水 収 益	1,742,312,273
受 託 工 事 収 益	2,609,890
そ の 他 営 業 収 益	151,470,893
営業外収益	
受 取 利 息 及 び 配 当 金	2,543,299
雑 収 益	731,469
長 期 前 受 金 戻 入	288,440,731
特別利益	
固 定 資 産 売 却 益	200,000
過 年 度 損 益 修 正 益	8,352,017
収 入 計	2,196,660,572

(単位：円)

営業費用	
原 水 及 び 浄 水 費	172,932,786
配 水 及 び 給 水 費	213,482,359
受 託 工 事 費	2,399,400
総 係 費	150,842,839
減 価 償 却 費	1,027,081,791
資 産 減 耗 費	102,036,946
そ の 他 営 業 費 用	9,740
営業外費用	
支 払 利 息	159,269,717
雑 支 出	606,896
過 年 度 損 益 修 正 損	212,698
特別損失	
そ の 他 特 別 損 失	6,342,394
費 用 計	1,835,217,566

※各区分の数値は税抜き額

当該年度純利益	361,443,006 円
前年度繰越利益剰余金	831,934 円
その他未処分利益剰余金変動額	122,000,000 円
当年度未処分利益剰余金	<u>484,274,940 円</u>

2 下水道事業の状況

(1) 事業の概要

下水道処理を適正に行うため、計画的な整備を行うとともに下水道接続の促進に努めました。
平成29年度下半期の汚水量の状況は下記のとおりでした。

月	当 年	前年同月	前年度との比較 %	当 年	前年同月	前年度との比較 %	当 年	前年同月	前年度との比較 %
	排水戸数 戸	排水戸数 戸		汚水量 m ³	汚水量 m ³		下水道使用料 (消費税込み) 千円	下水道使用料 (消費税込み) 千円	
前月末累計	87,413	85,566	2.2	4,018,826	3,950,424	1.7	844,239	827,419	2.0
10月	15,212	14,900	2.1	752,281	761,855	△ 1.3	158,590	160,060	△ 0.9
11月	14,326	13,971	2.5	660,059	639,987	3.1	136,716	132,094	3.5
12月	14,303	14,057	1.8	690,348	702,054	△ 1.7	154,266	156,657	△ 1.5
1月	14,240	13,869	2.7	626,299	606,060	3.3	130,638	126,121	3.6
2月	15,214	14,961	1.7	716,798	719,722	△ 0.4	151,898	144,407	5.2
3月	14,436	14,181	1.8	634,987	625,572	1.5	132,674	130,421	1.7
後期合計	87,731	85,939	2.1	4,080,772	4,055,250	0.6	864,782	849,760	1.8
全期合計	175,144	171,505	2.1	8,099,598	8,005,674	1.2	1,709,021	1,677,179	1.9

平成29年度末の業務状況は下記のとおりとなりました。

区 分	平成29年度	平成28年度	増減比較
年度末処理区域内人口(人)	98,073	98,014	59
年度末水洗化人口 (人)	75,361	74,235	1,126
普及率 %	91.7	92.5	△ 0.8
年間有収水量 m ³	8,141,998	8,045,340	96,658
水洗化率 %	83.8	81.9	1.9
施設利用率 %	41.6	37.7	3.9
※使用料単価 (円/m ³)	194.42	193.90	0.52
※汚水処理原価 (円/m ³)	222.50	257.75	△ 35.25

※ 税抜きによる算出額。

※ 年間有収水量については、一時使用量(2,754m³)を含む。

(2) 経理の状況

下水道事業の損益計算書は次のとおりです。

損 益 計 算 書
(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位：円)

営業収益	
下水道使用料	1,582,959,318
他会計負担金	1,808,892
受託工事収益	1,111,968
その他営業収益	4,114,052
営業外収益	
補助金	1,897,481,000
長期前受金戻入	851,067,858
雑収益	54,087,729
特別利益	
その他特別利益	446,193
収入計	4,393,077,010

(単位：円)

営業費用	
管きよ費	792,856,586
処理場費	36,768,197
浄化槽費	1,604,375
農業集落排水費	51,183,450
受託工事費	936,000
総係費	165,134,859
減価償却費	1,966,161,801
資産減耗費	3,482,979
営業外費用	
支払利息	685,137,638
雑支出	4,008,866
特別損失	
過年度損益修正損	38,440
費用計	3,707,313,191

※各区分の数値は税抜き額

当該年度純利益	685,763,819 円
前年度繰越利益剰余金	927,107 円
その他未処分利益剰余金変動額	480,800,000 円
当年度未処分利益剰余金	<u>1,167,490,926 円</u>

8 公営企業の予算の概要

I 平成30年度安曇野市上下水道事業 予算概要

1 業務量 (予算書 2ページ)

業務の予定量	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
給水戸数(戸)	39,800	39,000	800	2.1%
年間総給水量(千m ³)	9,673	9,740	△ 67	△ 0.7%
一日平均給水量(m ³)	26,501	26,685	△ 184	△ 0.7%

2 収益的収支(予定損益計算書) (予算書 2ページ、4ページ、12ページ、20~27ページ)

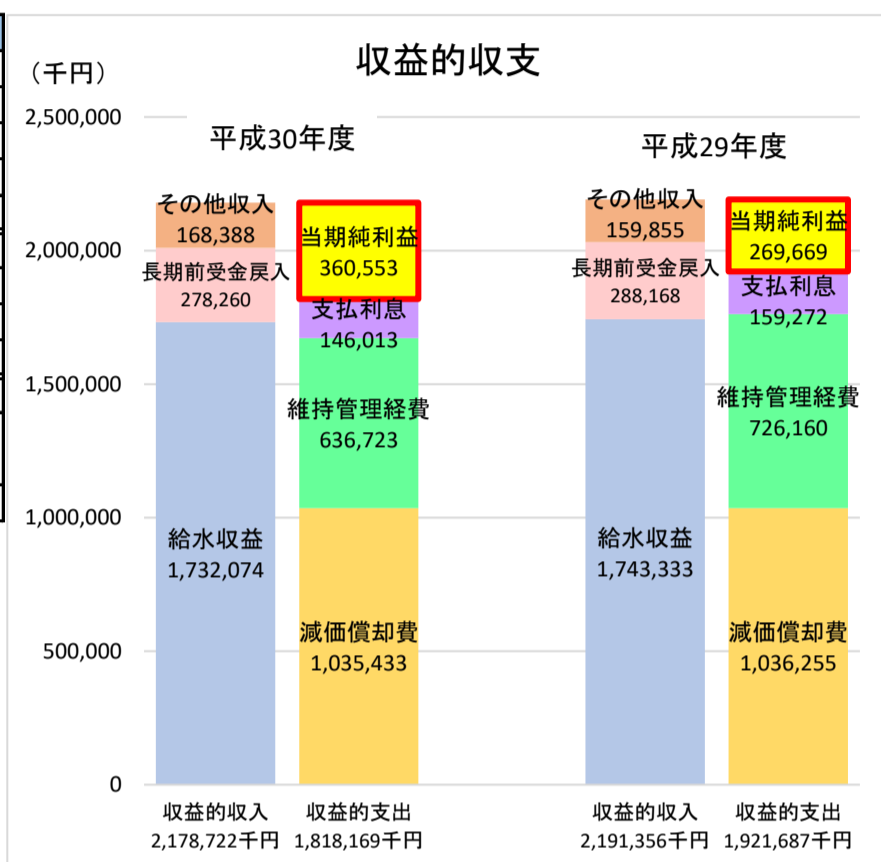
水道水を作り、みなさまへお届けするための収支状況です。

損益計算書は、水道水がどのくらい売れて、その水道水を供給するまでにどのくらいの費用がかかっているのかを表しています。

(千円) ※消費税抜き

収益的収支	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
営業収益	1,896,629	1,900,346	△ 3,717	△ 0.2%
うち給水収益	1,732,074	1,743,333	△ 11,259	△ 0.6%
営業外収益	280,393	291,010	△ 10,617	△ 3.6%
うち長期前受金戻入	278,260	288,168	△ 9,908	△ 3.4%
収益計①	2,177,022	2,191,356	△ 14,334	△ 0.7%
営業費用	1,668,278	1,757,015	△ 88,737	△ 5.1%
うち減価償却費	1,035,433	1,036,255	△ 822	△ 0.1%
営業外費用	149,891	164,672	△ 14,781	△ 9.0%
費用計②	1,818,169	1,921,687	△ 103,518	△ 5.4%
経常損益①-②	358,853	269,669	89,184	33.1%
特別損益 (特別利益-特別損失)	1,700	0	1,700	-
純損益(当期純利益)	360,553	269,669	90,884	33.7%

水道施設の電力供給契約見直しによる動力費の削減等により、費用計が1億352万円減少する見込みです。そのため、純損益は9,088万円増加し、3億6,055万円の黒字となる見込みです。



3 資本的収支 (予算書 2ページ、5ページ、28~31ページ)

水道施設の整備を行うための収支状況です。

(千円) ※消費税込み

資本的収支	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
資本的収入(a)	516,198	242,193	274,005	113.1%
資本的支出(b)	1,914,314	1,581,868	332,446	21.0%
うち企業債償還金	572,850	563,103	9,747	1.7%
資本的収支不足額 (a) - (b)	△ 1,398,116	△ 1,339,675	△ 58,441	4.4%
上記補てん財源				
消費税資本的収支調整額	92,442	66,011		
損益勘定留保資金(※1)	855,674	1,151,664		
建設改良積立金	450,000	122,000		

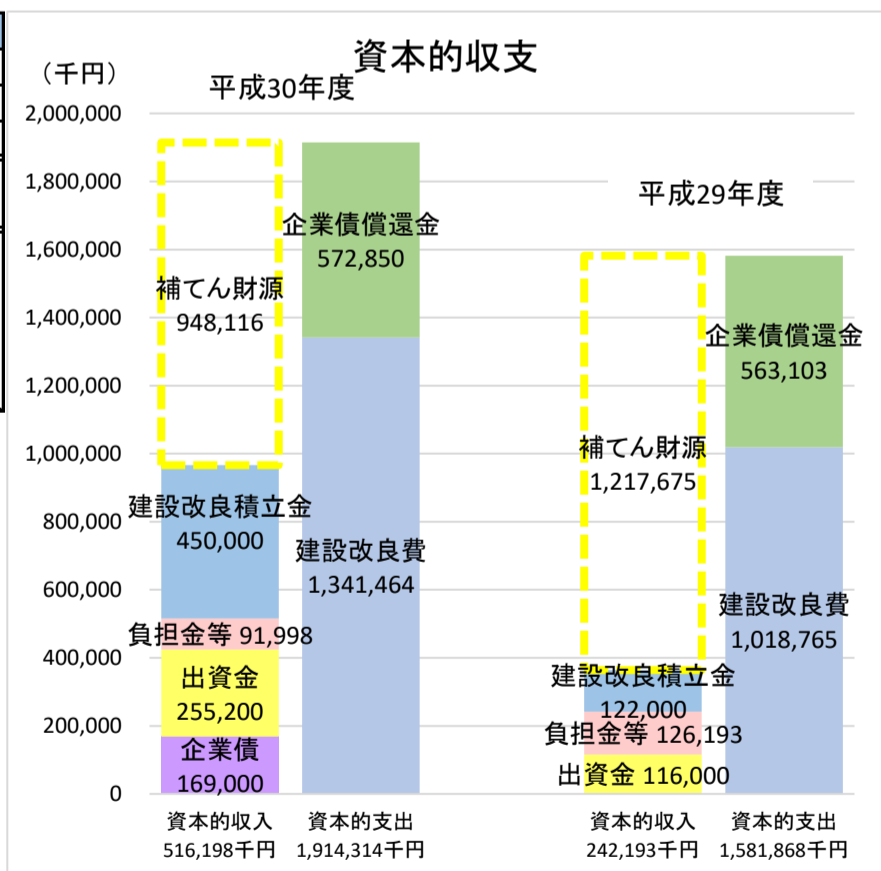
資本的収入は、企業債の新たな借入や出資金収入の増加により、2億7,400万円増加する見込みです。

資本的支出は、豊科光配水池増設工事など豊科・明科地域整備事業費の増加等により、3億3,245万円増加する見込みです。

収支差引で不足する13億9,812万円は、過年度分損益勘定留保資金4億8,853万円、当年度分損益勘定留保資金3億6,714万円、建設改良積立金4億5,000万円の取り崩しなどで補てんする予定です。

(※1) 損益勘定留保資金

施設の減価償却費など現金の支出を必要としない企業内部で留保される資金

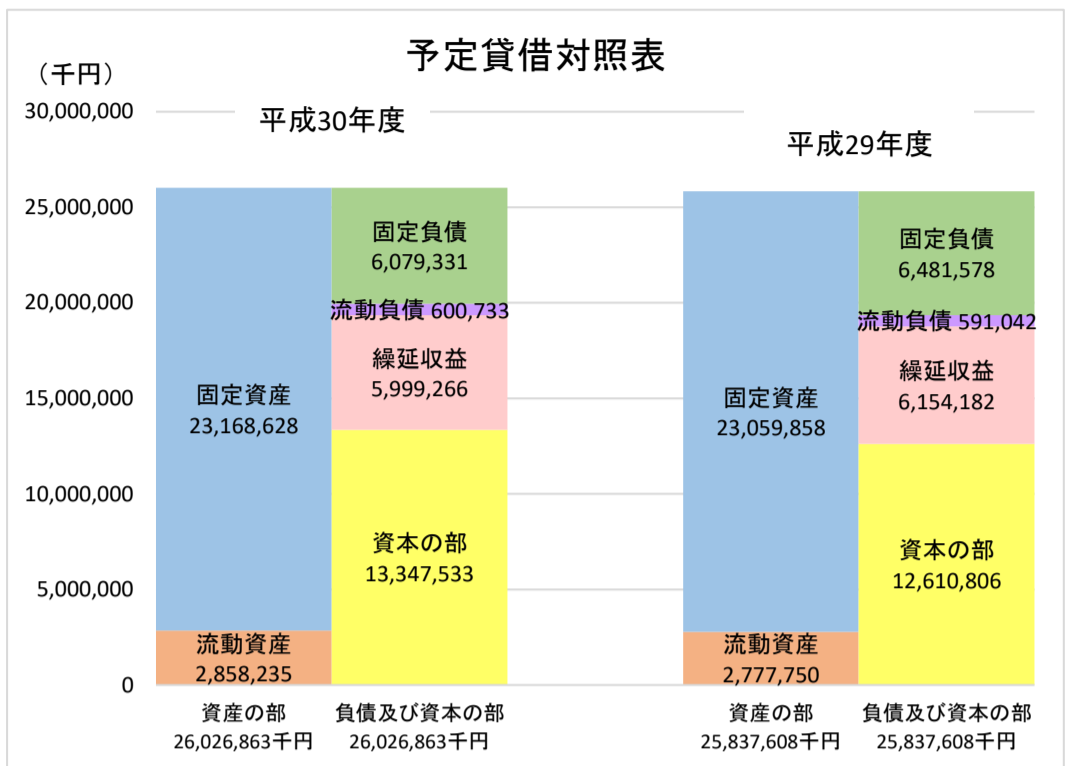


4 予定貸借対照表 (予算書 14~15ページ)

財政状態を表し、保有している財産の状況や、抱えている借入金の状況などを明らかにしています。
(千円)

	平成30年度	平成29年度	増減
資産	26,026,863	25,837,608	189,255
固定資産	23,168,628	23,059,858	108,770
流動資産	2,858,235	2,777,750	80,485
うち現金	2,819,634	2,738,947	80,687
負債	12,679,330	13,226,802	△ 547,472
固定負債	6,079,331	6,481,578	△ 402,247
うち企業債	6,079,331	6,481,578	△ 402,247
流動負債	600,733	591,042	9,691
うち企業債	571,249	572,851	△ 1,602
繰延収益	5,999,266	6,154,182	△ 154,916
資本	13,347,533	12,610,806	736,727
資本金	10,860,396	10,515,896	344,500
剰余金	2,487,137	2,094,910	392,227
資本剰余金	194,019	194,019	0
利益剰余金	2,293,118	1,900,891	392,227
負債+資本 計	26,026,863	25,837,608	189,255

資本的支出の増加による固定資産の増加等により、資産の部が1億8,946万円増加する見込みです。また、企業債の返済額が借入額を上回るため、企業債残高は4億385万円減少する見込みです。

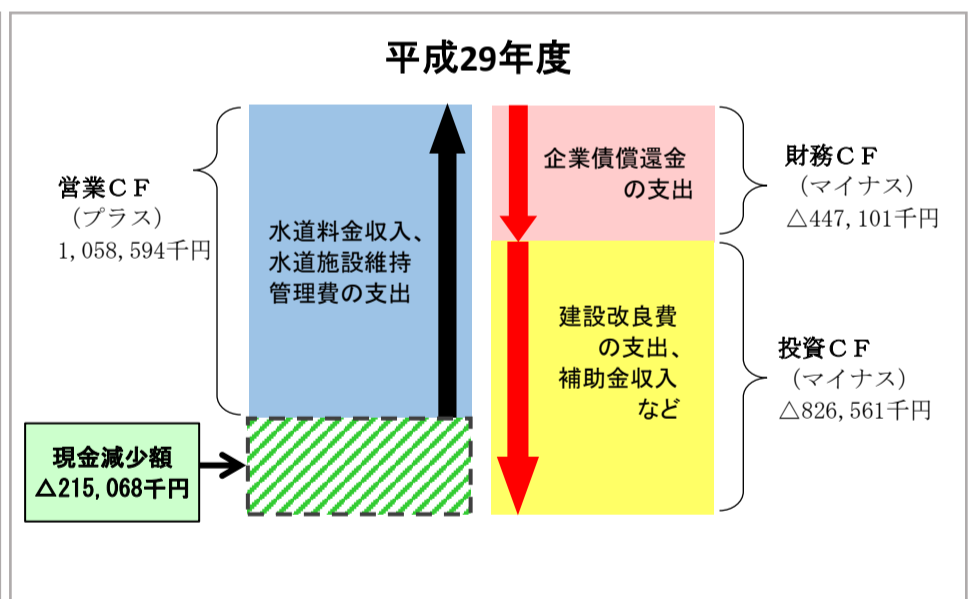
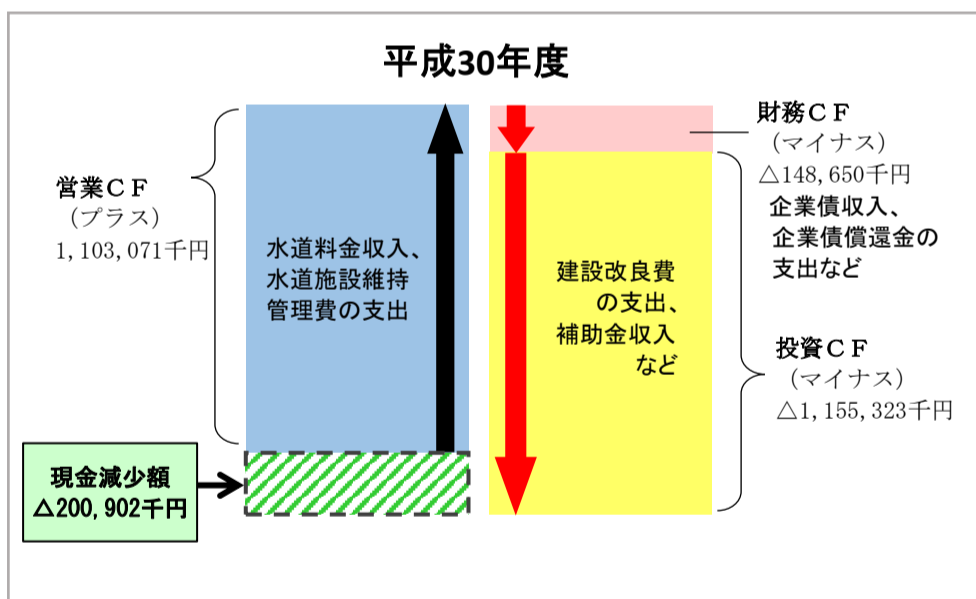


5 予定キャッシュ・フロー計算書 (予算書 6ページ)

1年間の現金収入や現金支出を「営業活動」「投資活動」「財務活動」の3種類に区分けして、現金の流れを表します。
営業CFでは、主たる営業活動に伴う現金の増減を表します。プラスになっていることが原則で、多いほど事業活動が順調と言えます。
投資CFでは、施設の整備や固定資産の取得に伴う現金の増減を表します。通常は、マイナスとなります。
財務CFでは、資金調達や企業債償還に伴う現金の増減を表します。企業債を返済した場合にマイナス、借入れた場合にはプラスとなります。

	平成30年度	平成29年度	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,103,071	1,058,594	44,477
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,155,323	△ 826,561	△ 328,762
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 148,650	△ 447,101	298,451
現金増減額	△ 200,902	△ 215,068	14,166
現金期首残高	3,020,536	2,738,947	281,589
現金期末残高	2,819,634	2,523,879	295,755

営業活動による現金収入が11億307万円で順調な経営状況になる見込みです。投資活動(現金支出)は豊科・明科地域整備事業や老朽管の布設替えて11億5,532万円を支出する予定です。

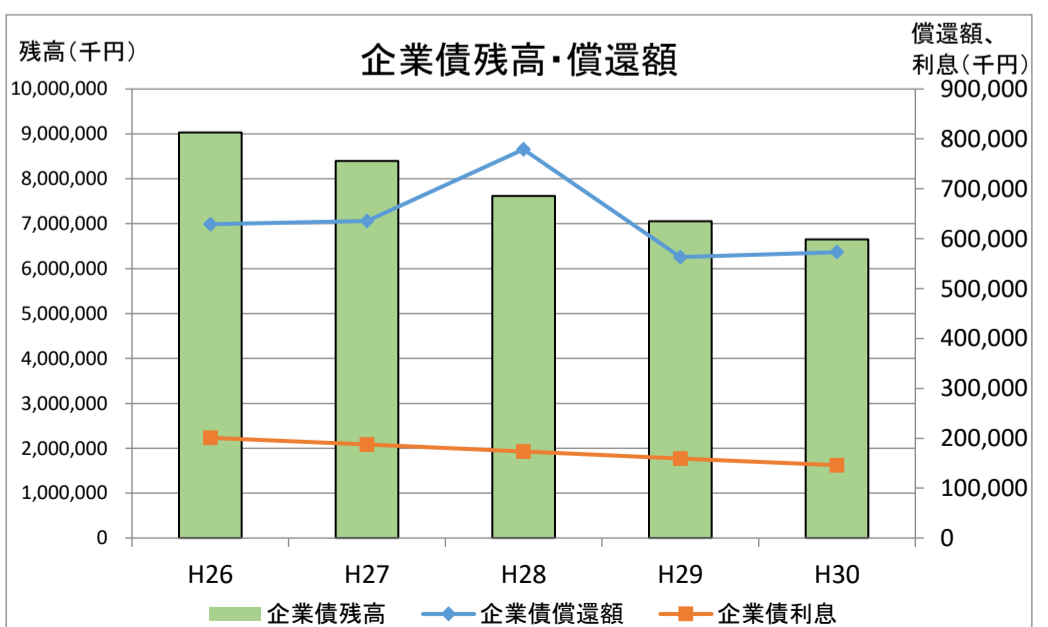


6 企業債

	平成30年度	平成29年度	増減
借入額	169,000	0	169,000
企業債元金償還額	572,850	563,103	9,747
企業債利息償還額	146,013	159,272	△ 13,259

平成30年度は、将来の給水収益の減少と管路の耐震化等の財源を確保するために、1億6,900万円の企業債を新たに借入れる予定です。

また、5億7,285万円の償還を予定しており、企業債残高は66億5,058万円となる見込みです。



II 下水道事業予算概要

1 業務量 (予算書 36ページ)

業務の予定量	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
排水戸数 (戸)	30,000	29,610	390	1.3%
年間汚水量 (千m ³)	8,337	8,161	176	2.2%
一日平均汚水量 (m ³)	22,841	22,359	482	2.2%

2 収益的収支 (予定損益計算書) (予算書 36ページ、38ページ、46ページ、54～61ページ)

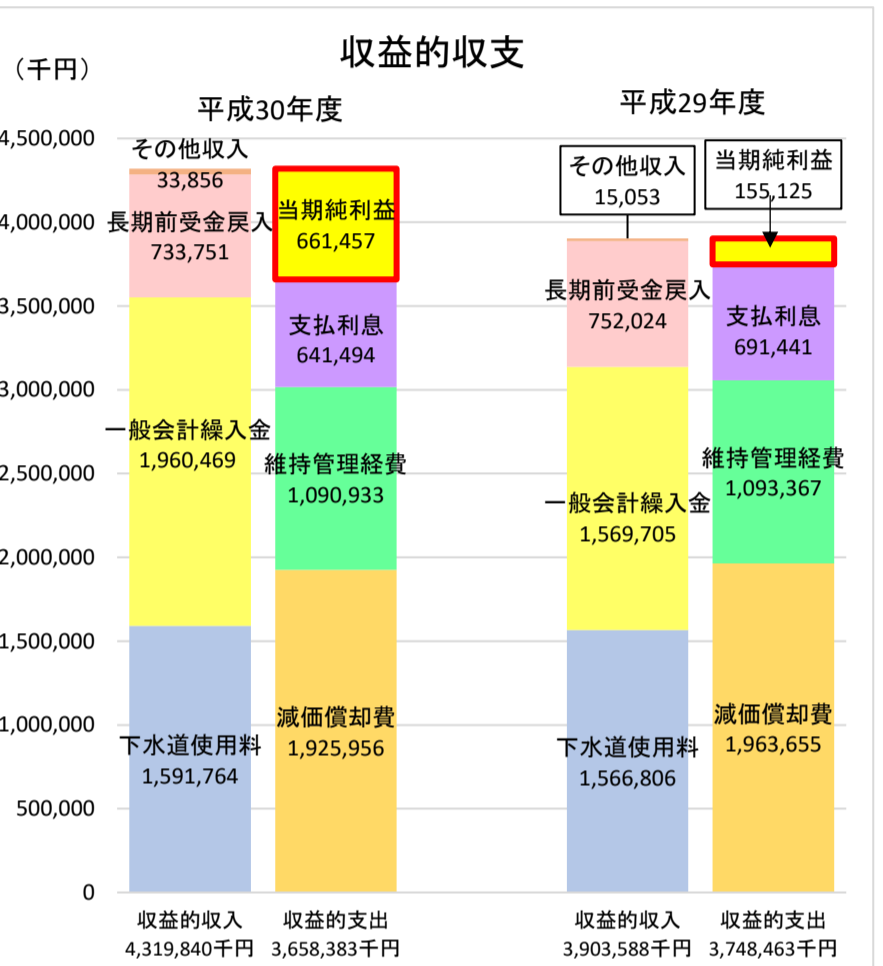
使われた水をきれいにして川に流すまでの収支状況です。

下水道がどのくらい使用され、その汚水を処理するまでにどのくらい費用がかかっているのかを表しています。

(千円) ※消費税抜き

収益的収支	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
営業収益	1,621,048	1,581,179	39,869	2.5%
うち下水道使用料	1,591,764	1,566,806	24,958	1.6%
営業外収益	2,698,792	2,322,409	376,383	16.2%
うち一般会計繰入金	1,960,469	1,569,705	390,764	24.9%
収益計 ①	4,319,840	3,903,588	416,252	10.7%
営業費用	3,016,357	3,052,765	△ 36,408	△ 1.2%
うち減価償却費	1,925,956	1,963,655	△ 37,699	△ 1.9%
営業外費用	642,026	695,198	△ 53,172	△ 7.6%
費用計 ②	3,658,383	3,747,963	△ 89,580	△ 2.4%
経常損益 ①-②	661,457	155,625	505,832	325.0%
特別損益 (特別利益-特別損失)	0	△ 500	500	△ 100.0%
純損益 (当期純利益)	661,457	155,125	506,332	326.4%

収益計は、排水戸数、汚水量の増加による下水道使用料の増加や、一般会計繰入金の科目変更に伴う増加により、4億1,625万円増加する見込みです。費用計は8,958万円減少し、純損益は5億633万円増加する見込みで、6億6,146万円の黒字となる見込みです。



3 資本的収支 (予算書 36ページ、39ページ、62～65ページ)

下水道施設の整備を行うための収支状況です。

(千円) ※消費税込み

資本的収支	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
資本的収入 (a)	811,229	1,070,593	△ 259,364	△ 24.2%
うち資本費平準化債	323,800	0	323,800	100.0%
資本的支出 (b)	2,448,611	2,549,176	△ 100,565	△ 3.9%
うち企業債償還金	2,249,570	2,192,755	56,815	2.6%
資本的収支不足額 (a) - (b)	△ 1,637,382	△ 1,478,583	△ 158,799	10.7%
上記補てん財源				
消費税資本的収支調整額	5,210	0		
損益勘定留保資金 (※1)	1,047,472	1,213,268		
引継金	0	5,315		
減債積立金	584,700	260,000		

資本的収入は一般会計繰入金の科目変更により、2億5,936万円減少する見込みです。

資本的支出は建設改良費の減少等により、1億57万円減少する見込みです。

収支差引で不足する16億3,738万円は、過年度分損益勘定留保資金1億1,978万円、当年度分損益勘定留保資金9億2,769万円、減債積立金5億8,470万円の取り崩し、消費税資本的収支調整額521万円で補てんする予定です。

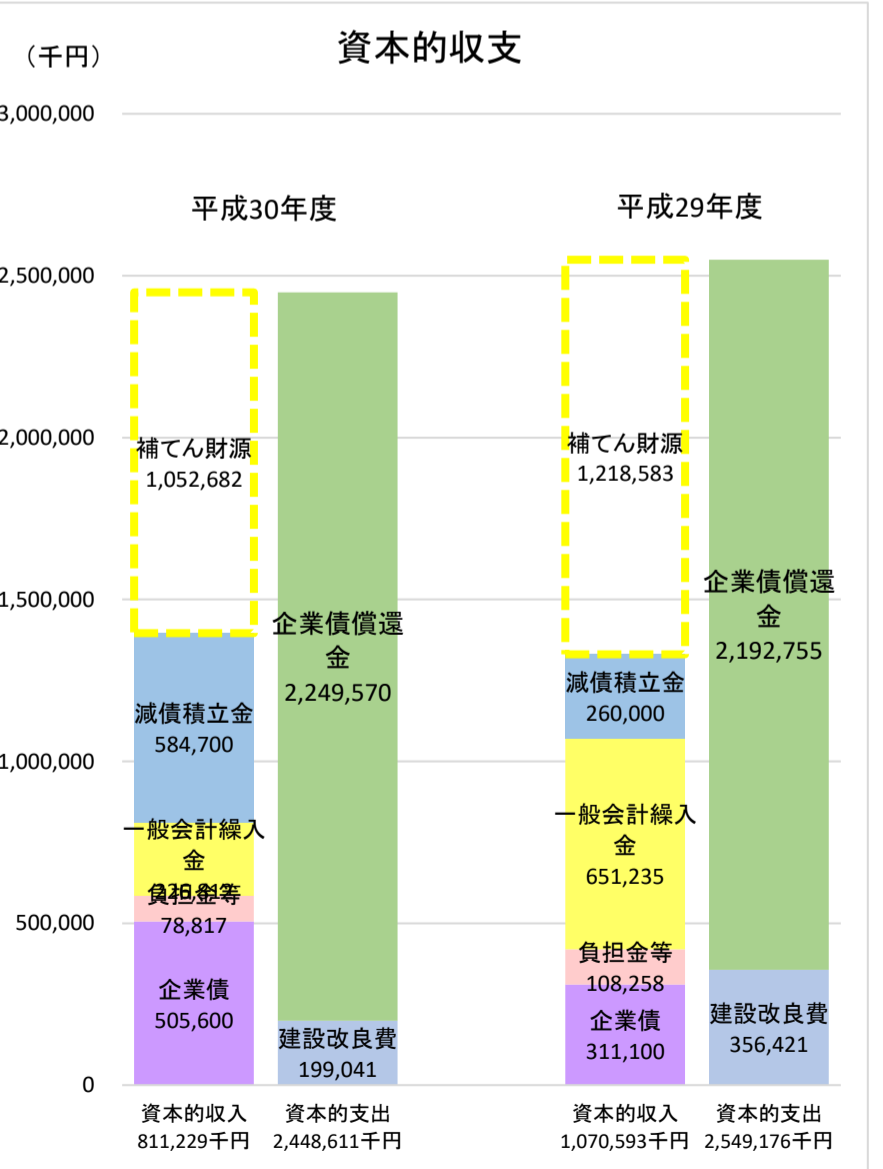
(※1) 損益勘定留保資金

施設の減価償却費など現金の支出を必要としない企業内部で留保される資金

(参考) 一般会計繰入金収入額の比較

(千円)

	平成30年度	平成29年度	増減
一般会計繰入金合計	2,189,030	2,222,900	△ 33,870
収益的収入	1,962,218	1,571,665	390,553
資本的収入	226,812	651,235	△ 424,423

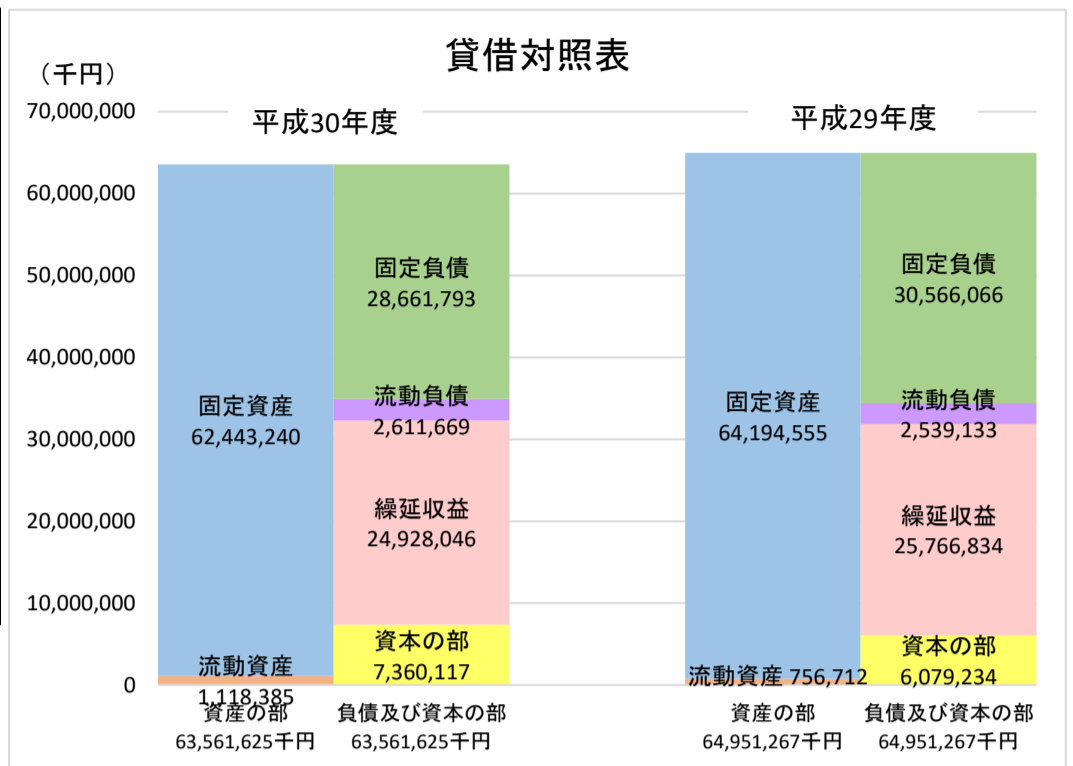


4 予定貸借対照表 (予算書 48~49ページ)

財政状態を表し、保有している財産の状況や、抱えている借入金の状況などを明らかにしています。
(千円)

	平成30年度	平成29年度	増減
資産	63,561,625	64,951,267	△ 1,389,642
固定資産	62,443,240	64,194,555	△ 1,751,315
流動資産	1,118,385	756,712	361,673
うち現金	983,898	550,972	432,926
負債	56,201,508	58,872,033	△ 2,670,525
固定負債	28,661,793	30,566,066	△ 1,904,273
うち企業債	28,661,793	30,566,066	△ 1,904,273
流動負債	2,611,669	2,539,133	72,536
うち企業債	2,325,182	2,251,286	73,896
繰延収益	24,928,046	25,766,834	△ 838,788
資本	7,360,117	6,079,234	1,280,883
資本金	5,716,273	5,235,473	480,800
剰余金	1,643,844	843,761	800,083
資本剰余金	397,447	397,448	△ 1
利益剰余金	1,246,397	446,313	800,084
負債+資本 計	63,561,625	64,951,267	△ 1,389,642

企業債の返済額が借入額を大きく上回り、企業債残高は固定、流動合計で18億3,038万円減少する見込みです。また、企業債残高が負債合計の6割近くを占める見込みです。

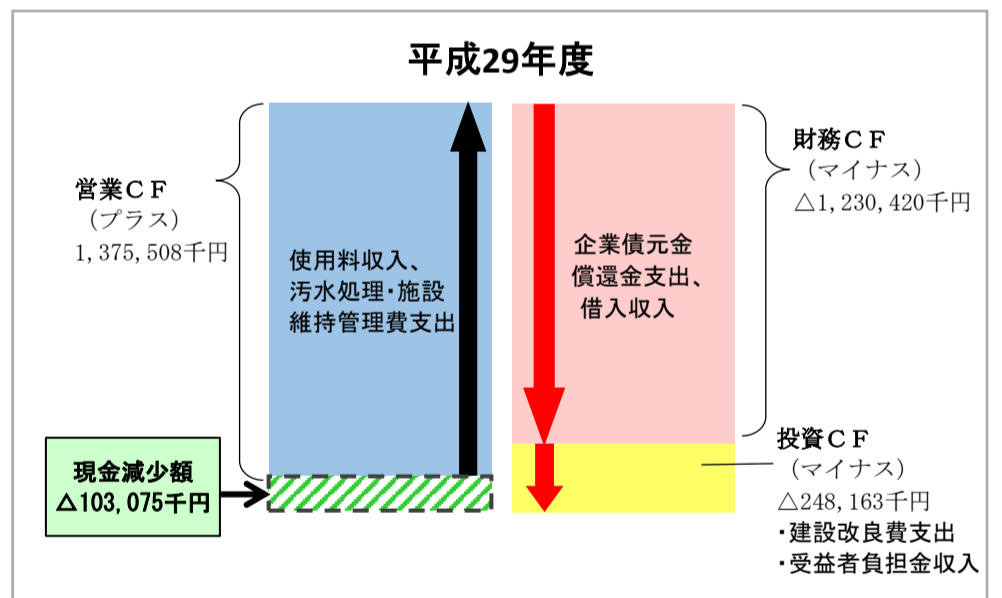
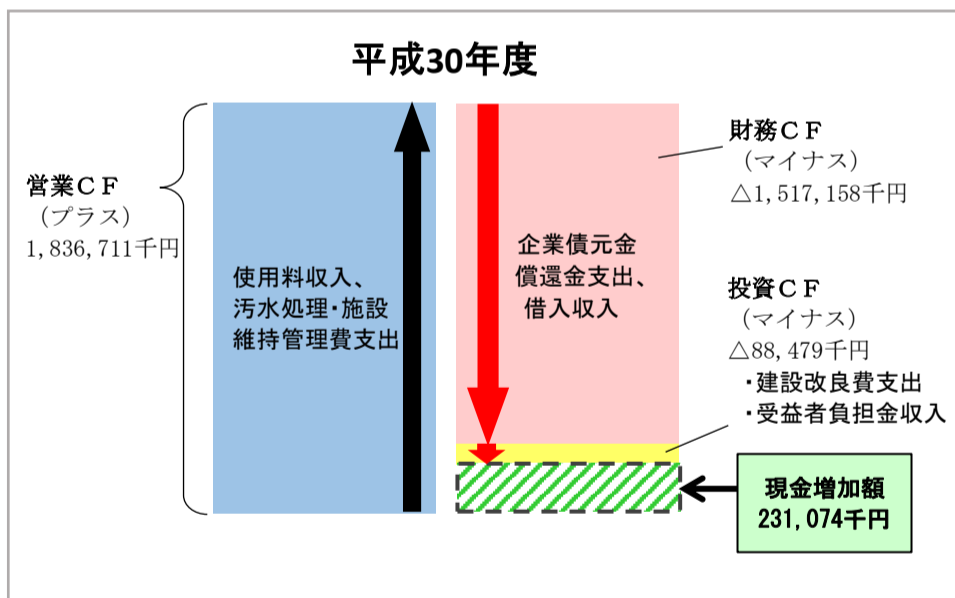


5 予定キャッシュ・フロー計算書 (予算書 40ページ)

1年間の現金収入や現金支出を「営業活動」「投資活動」「財務活動」の3種類に区分けして、現金の流れを表します。
 営業CFでは、主たる営業活動に伴う現金の増減を表します。プラスになっていることが原則で、多いほど事業活動が順調と言えます。
 投資CFでは、施設の整備や固定資産の取得に伴う現金の増減を表します。通常は、マイナスとなります。
 財務CFでは、資金調達や企業債償還に伴う現金の増減を表します。企業債を返済した場合にマイナス、借入れた場合にはプラスとなります。

	平成30年度	平成29年度	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,836,711	1,375,508	461,203
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 88,479	△ 248,163	159,684
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,517,158	△ 1,230,420	△ 286,738
現金増減額	231,074	△ 103,075	334,149
現金期首残高	752,824	654,047	98,777
現金期末残高	983,898	550,972	432,926

営業活動による現金収入が18億3,671万円で順調な経営状況になる見込みです。投資活動(現金支出)は路面復旧工事や犀川安曇野流域下水道事業にかかる負担金等で8,848万円を支出する予定です。



6 企業債

	平成30年度	平成29年度	増減
借入額	505,600	311,100	194,500
うち資本費平準化債	323,800	0	323,800
企業債元金償還額	2,249,570	2,192,755	56,815
企業債利息償還額	641,494	686,441	△ 44,947

平成30年度は、下水道事業債の1億8,180万円の借入のほかに、資本費平準化債3億2,380万円の借入を予定しています。また、22億4,957万円の償還を予定しており、年度末企業債残高は309億8,698万円となる見込みです。

